

養生関連 仮設資材 総合カタログ

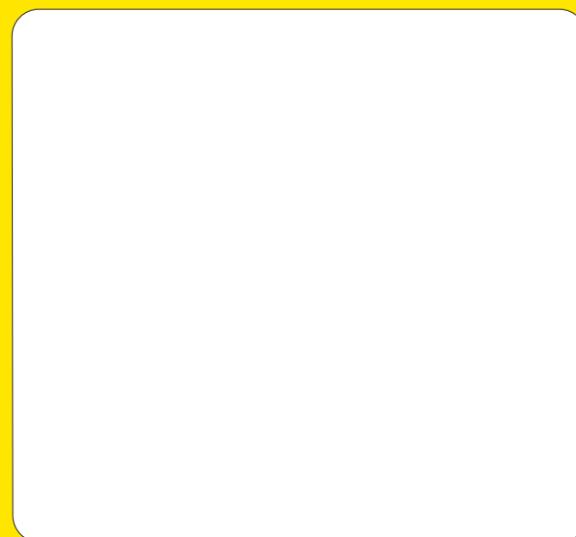


■ レンタル・販売

 **日本セイフティー株式会社**
<http://www.nihonsafety.com>

本 社	〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F
東日本第1営業部	TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220
東日本第2営業部	TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230
ラップホン事業部	TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228
大阪支店	〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクエアビルII
営 業 部	TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123
東北支店	〒989-1503 宮城県柴田郡川崎町大字川内字七曲山63番地
	TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333
名古屋支店	〒496-0026 愛知県津島市唐臼町二ツ池60番地
	TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078
広島支店	〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号
	TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878
四国支店	〒761-8031 香川県高松市郷東町577番地5
	TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180
九州支店	〒811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585
	TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813
札幌営業所	〒001-0915 札幌市北区新琴似町574-2
	TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630
静岡営業所	〒421-0303 静岡県榛原郡吉田町片岡8番2
	TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456

■ 取扱い店



◆ カタログ掲載商品について
 このカタログの掲載内容は、2022年4月1日現在のものです。製品改良のため、仕様及び
 外観の一部を予告なく変更する場合があります。

◆ 地域により取り扱いのない商品や色、サイズ、仕様が異なる場合がありますので、詳細は各担当にお問い合わせ下さい。◆

 **日本セイフティー株式会社**
 NIHON SAFETY CO.,LTD.



世の中になかったものを創造し、
社会をより安全に、より快適にしていけることが
私たちの会社の使命です。
夢を描き、夢を抱き、夢を実現する！
今までも、これからも。

目次

工事現場仮設設置イメージ INDEX

親綱関連

- P01・・・親綱・親綱緊張器
- P02・・・親綱斜め支柱 SK-920 直交・平行兼用(鉄骨用)・安全にご利用いただくために
- P03・・・親綱斜め支柱 ディンプルポスト 平行専用
- P04・・・折板屋根用親綱支柱・設置手順・寸法図
- P05・・・折板屋根用親綱支柱 設置条件
- P06・・・建て枠用親綱支柱(先行盛り替え型)・キャッチベルト
- P07・・・鉄筋フック(32型・41型)・規格・使用目的・取付け方法

ネット関連

- P08・・・防災ラッセルネット・シングルネット・ジョイントロープ・用いている用語の意味
- P09・・・垂直養生ネット(グリーン・ブルー・グレー)・垂直養生ネット使用の手引き・ジョイントロープ
- P10・・・被覆ワイヤー緊張器・取付け方法
- P11・・・ネットハンガー・ネットハンガーL・ネットブラケット・防災ラッセルネット小巾・使用の手引き

昇降関連

- P12・・・セーフティブロックU型・使用上の注意事項
- P13・・・ベルブロック6m/10m(ベルト巻取り式墜落防止器具)
- P14・・・アルミ梯子1連・イーザークライマー(はしご取付金具)
- P15・・・安全作業のために、必ず守っていただきたいこと(アルミ梯子1連)
- P16・・・安全作業のために、必ず守っていただきたいこと(イーザークライマー)
- P17・・・アルミ梯子連結金具の取付け方
- P18・・・プラワンジョイント(梯子連結金具)・取付け方法・スカイハンガー
- P19・・・テスリーナ(ストッパー付)
- P20・・・ステップスルー

シート関連

- P21・・・養生メッシュシート(防災メッシュシート1類)・幅広メッシュシート(1類)・シートロープ・シートクランプ
- P22・・・次世代シートクランプ・設置手順
- P23・・・塗装シート(防災メッシュシート2類)・シートロープ
- P23・・・防音シート・ジョイントロープ・採光防音シート・ジョイントロープ
- P24・・・防音シート縦横兼用・仕様図・ジョイントロープ・仮囲い上部防音シート設置のご提案
- P25・・・防音仮設資材・音響透過損失比較データ・音響試験実証テスト比較データ・建設機械騒音と環境騒音の比較
- P26・・・防災シート(2類)・シートロープ・イメージシート・設置イメージ
- P27・・・ビルラッピング(改修工事向け景観対策養生シート)・景観対策・おもてなし(サービス)・制作の流れ・実績

その他

- P28・・・吊りバレット キャスター付・製品図(L)・製品図(S)・製品図(コンボキシー)
- P29・・・アルロックキャリア
- P30・・・風防ユニット・寸法図
- P31・・・ステップキューブ・高低組み換え
- P32・・・ステップキューブ・連結システム
- P33・・・型枠伸縮ブラケット 丸型・設置例
- P34・・・SGメッシュウォーク・スパイダー(Wローラー式)
- P35・・・パラペットポスト V3
- P36・・・バルコニーラダー・寸法図
- P37・・・トラック昇降階段トラッキング・寸法図
- P38・・・資材返却時のお願い

工事現場仮設設置イメージINDEX

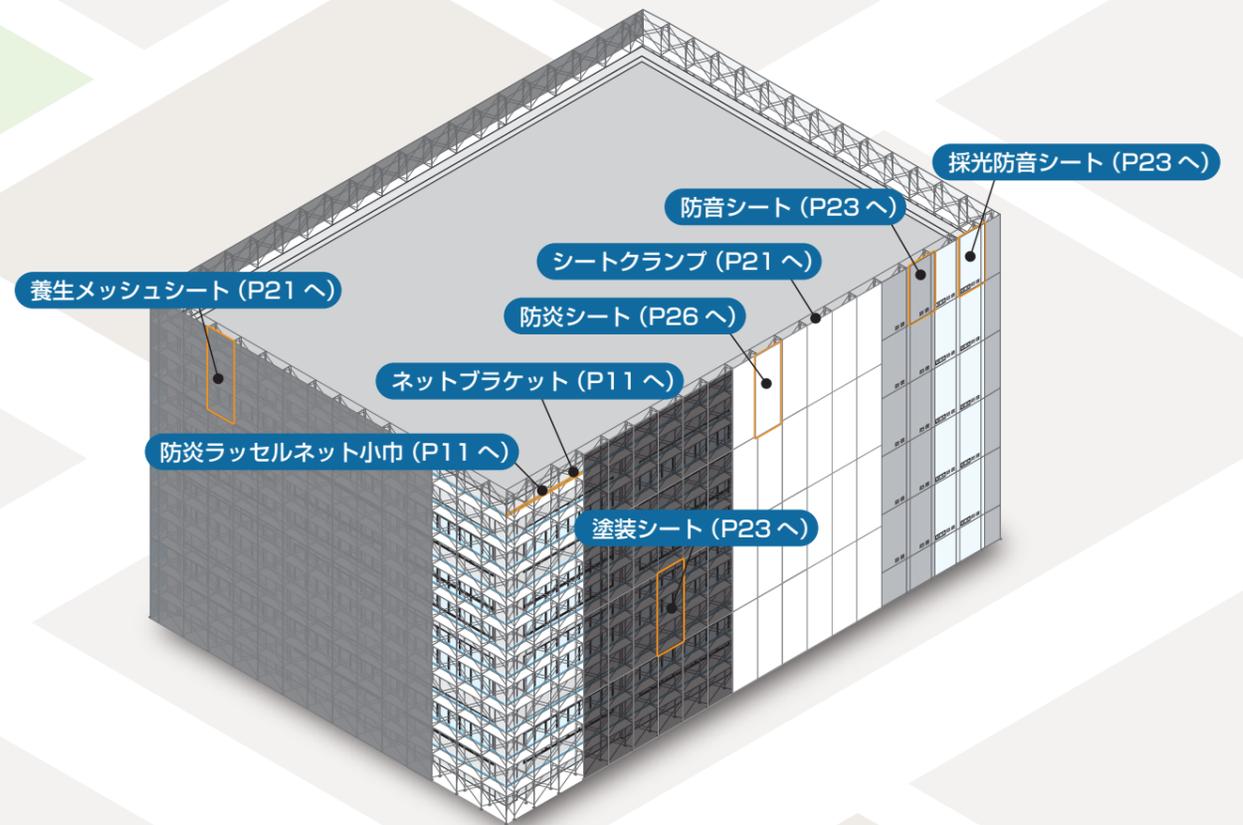
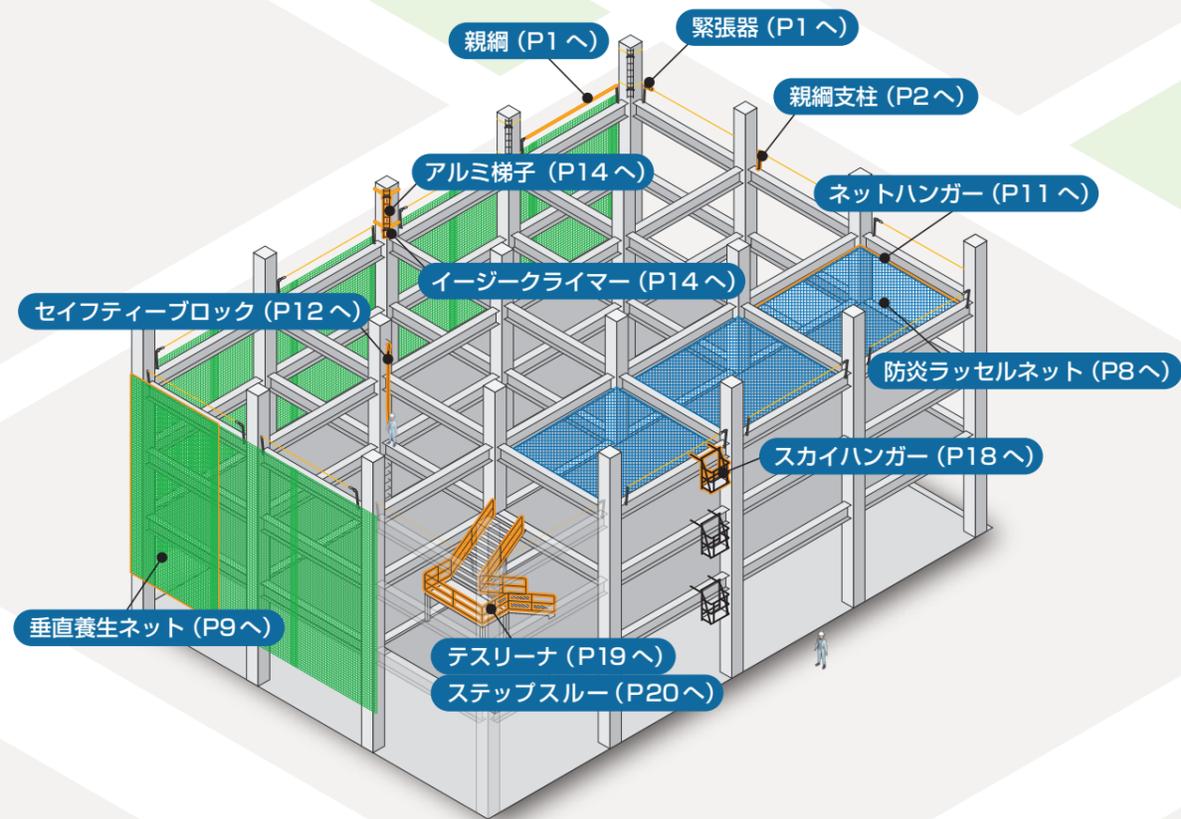
親網関連

ネット関連

昇降関連

シート関連

その他



親網 仮設工業会認定品

スレに強く、耐候性にきわめて優れ、いつまでも柔軟です。端部が色分けされており、長さが一目で分かります。



■ 規格物性

長さ(m)	太さ(mm)	サイズテープの色	重量(kg)
6	16	黒	1.4
8		緑	1.6
10		青	1.9
15		黄	2.6
20		赤	3.3

材質	ポリエステル
----	--------

親網緊張器 仮設工業会認定品

親網を簡単に強く張るための緊張器です。ロープの長さの調節もワンタッチです。



■ 規格物性

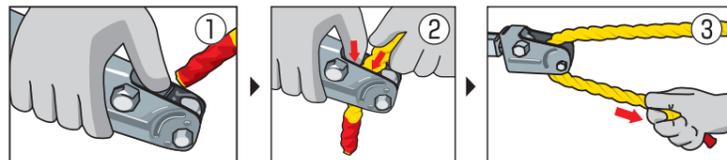
重量(kg)	1.10
--------	------

ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



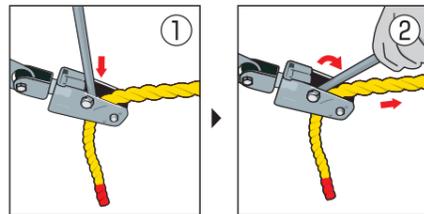
親網の張設方法

親網の端部を緊張器の矢印方向に入れて、親網を引っ張ります。

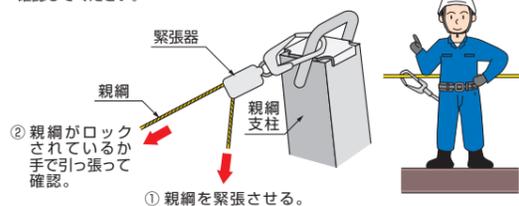


親網の張解除方法

ラチェットの先端部分を歯形の凹部に差し込み、下に押し下します。



■ 親網とセットした場合、必ず使用前に安全な場所で緊張器と親網のロック状態を確認してください。

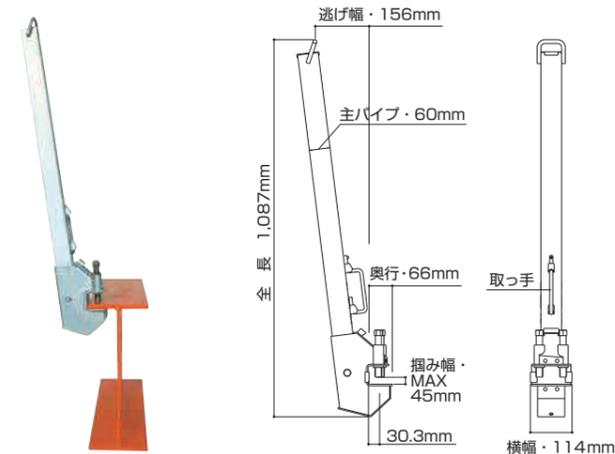


【使用上の注意】

- 1) 墜落制止用具の安全な使用に関するガイドラインに従って使用してください。(厚生労働省2018/06/22公表)
- 2) 必ず、仮設工業会の認定基準に準じた16ミリ合成繊維三打ロープを使用してください。
- 3) 必ず使用前に安全な場所で緊張器と親網のロック状態を確認してください。
- 4) 親網は目で見てたわんでないか、わずかにたわむ程度に、人力で0.3kN(約30kgf)程度で張ってください。
- 5) 親網を張る前に、作業者は安全確保をしてから親網を張ってください。
- 6) 安全帯は、安全性の確認されたものを用いて、安全帯のランヤードの長さを1.7m以内にして使用してください。

親網斜め支柱(仮設工業会・新基準適合品) SK-920 直交・平行兼用(鉄骨用)

仮設工業会 落下阻止性能100kg対応 2019年使用基準適合品



■ 規格物性

寸法	1087.4mm(全長) 114mm(横幅) 60mm×60mm(支柱)	
重量	8.7kg	
使用方向	直交・平行兼用型	
材質	スチール製角材(本体) 溶融亜鉛メッキ(表面処理)	
逃げ幅	156mm	
握み部有効寸法	フランジ厚	最大45mm
	フランジ奥行	67mm以上
	ウェブ高	93mm以上

ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



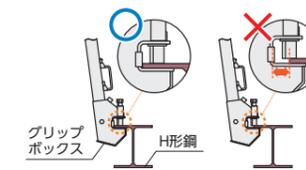
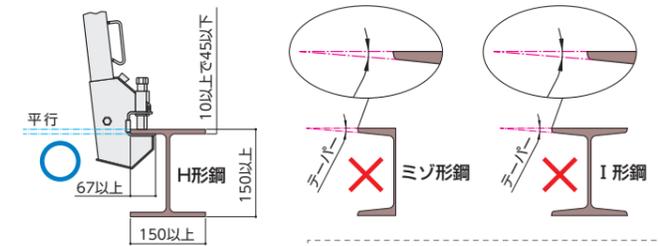
親網斜め支柱 安全にご利用いただくために

■ 取付可能なもの

指定用途以外の使用禁止・許された方法以外での使用禁止。
親網支柱は、墜落災害防止のために、墜落制止用具を取付ける親網を張る用途で使用します。
この用途以外での使用は、危険ですので、絶対にしないでください。
テーパー断面の鋼材には、取付けできません。

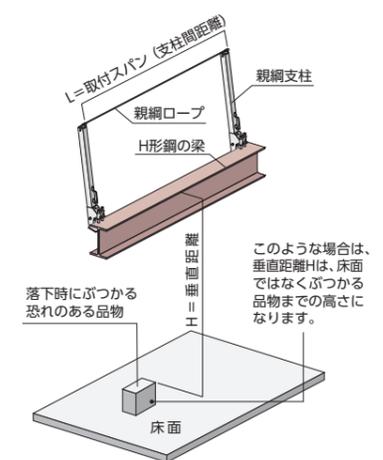
【使用上の注意】

- 1) ボルトはラチェット等で均等に6kN・cm以上、9kN・cm以下で締め込んでください。
- 2) H鋼のフランジ部分は、確実に支柱ボックスの奥まで差し込んでください。
- 3) 取付ボルトで、直接H形鋼梁を押さえてください。取付ボルトとH形鋼梁の間に物をはさまないでください。
- 4) 親網1本に対して親網支柱を2本使用してください。
- 5) 鉄骨用親網支柱は10m以内で設置してください。垂直距離Hが6.75m以上確保してください。
- 6) 親網1スパンに立ち入りするのは、1人までにしてください。



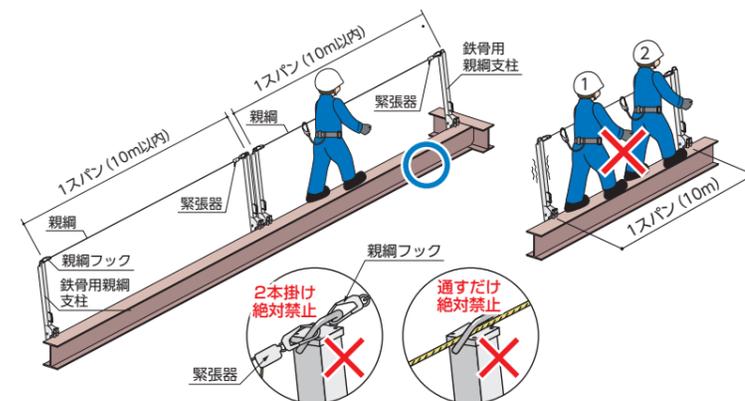
■ 取付スパン・設置高さ

取付スパンは、どのような場合でも10m以下にしてください。
取付スパンは、 $L = \frac{40}{11}(H-4)$ [m] の値以下にしてください。(計算単位はm)

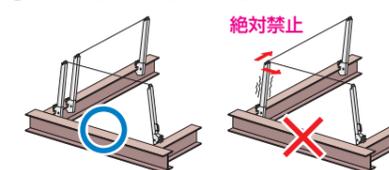


H(垂直距離)	L(取付スパン)
4.83m未満	使用不可
4.83m	3m以下
5.1m	4m以下
5.38m	5m以下
5.65m	6m以下
5.93m	7m以下
6.2m	8m以下
6.48m	9m以下
6.75m以上	10m以下

※垂直距離が算出した値を確保できない場合「墜落制止用具の安全な使用に関するガイドライン」(厚生労働省 2018/06/22公表)に記述された「作業場所の構造上、低い位置に親網を設置する場合には、短いランヤード又はロック機能付き巻取り式ランヤードを用いる等、落下距離を小さくする措置を講じること。」に準じます。



- 7) コーナー部分などで2方向に親網を張らないでください。

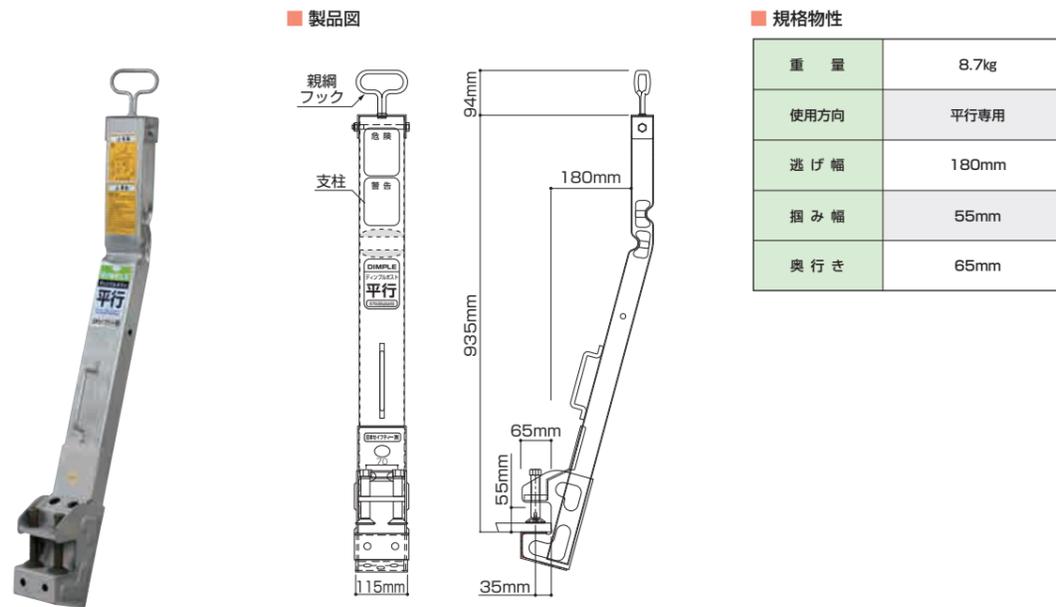


- 8) 使用する親網は、仮設工業会認定品と同等の性能をもつ合成繊維ロープを使用してください。(ワイヤーロープ不可)

- 9) 親網が水平になるように使用してください。親網を傾けて使用することはできません。

親綱斜め支柱 ディンプルポスト 平行専用

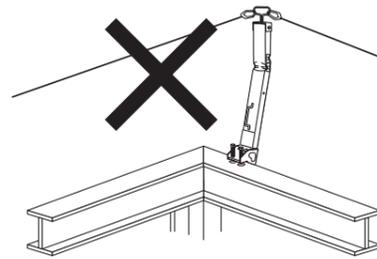
仮設工業会 落下防止性能100kg対応 2019年使用基準適合品



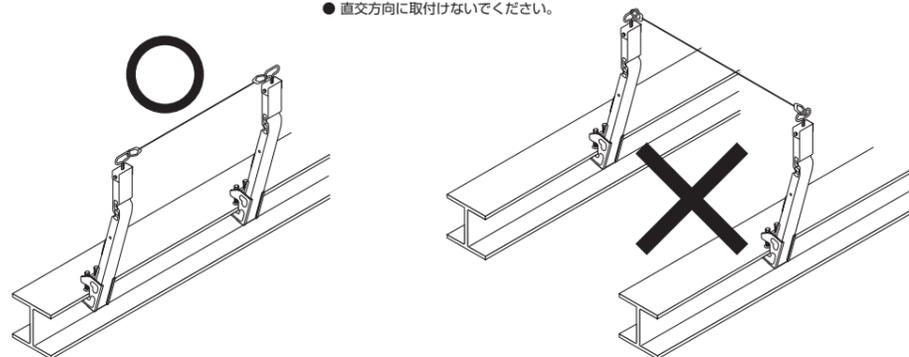
【使用上の注意】

- 設置取付け前の確認。以下の事項を点検し異常のないことを確認してください。もし異常があった場合は使用しないでください。
 - 各部材の変形、磨耗等の有無
 - 取付け金具等取付け部の作動の異常の有無
 - 緊張器の機能の異常の有無
- 隙間がなくなるまで鉄骨フランジに支柱取付け部を差込み、固定ボルトをしっかりと締付けてください。
[締付けトルク：6.0kN・cm(612kgf・cm)]
- 支柱のスパンは10m以下にしてください。
- 支柱のスパンが10mで、支柱用親綱に認定品の合成繊維ロープを用いた場合、支柱を設置した作業床と衝突のおそれがある床面又は、機器設備等との垂直距離を6.75m以上確保してください。
- 取付けスパンLは、 $L = \frac{40}{11}(H-4)$ [m]の値以下にしてください。(計算単位はm)
- 必ず1スパン1人で使用してください。

- コーナーに使用する支柱には平行方向と直交方向の2本の親綱を同時に取付けないでください。



- 直交方向に取付けないでください。



折板屋根用親綱支柱

ショッピングセンター、倉庫など大空間建築物に多く採用されるハゼ締めタイプの金属製長尺折板屋根、その屋根の軒先、ケラバ、開口部へ親綱支柱を設置し、墜落・転落を防ぐことができます。



安全帯取付け設備としての性能・強度を持ち、屋根での作業を安全に行えます。屋根面への負荷が少なく、インパクトレンチで簡単に固定出来ます。さらに支柱を単管パイプ・幅木に取付けることで防護工用支柱となります。



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



設置手順（解体は逆の手順でお願いします。）



① 支柱ベースを仮置きしてください。その時にハゼ金具のナットをインパクトレンチで緩めておいてください。

② 設置箇所は、親綱システム用支柱の使用基準(次ページ表1及び図1)に従って計測し位置決めをしてください。

③ ハゼ金具の口を広げて、ハゼ部に咬ませるようにしてください。(ハゼ金具4ヶ所)

④ ハゼ金具のナットをインパクトレンチで締め込み固定してください。(ハゼ金具4ヶ所)



⑤ 支柱を支柱ベースの中央ソケット部に差し込んでください。



⑥ 支柱ベースソケット部に支柱の穴にトグルピンを貫通させて固定してください。



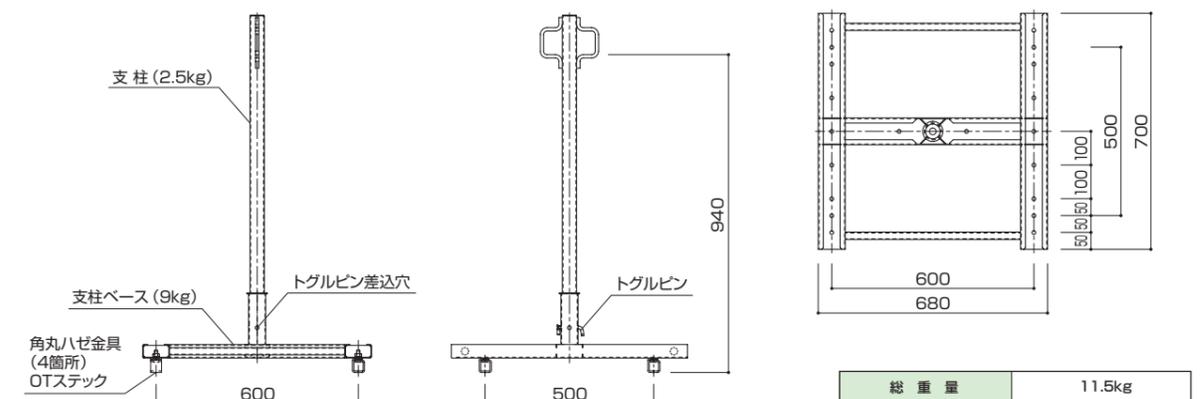
⑦ 親綱のフックを支柱の取付けピースに掛けてください。



⑧ 親綱を取付け、緊張器を用いて、概ね水平になるように緊張して完成です。

寸法図

単位(mm)



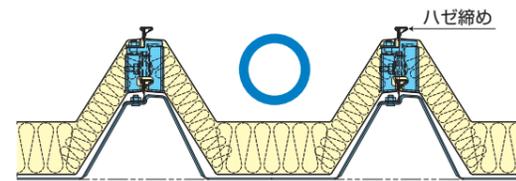
設置条件

折板本体の接合部分に「馳（ハゼ）」と呼ばれる加工を施したタイプです。角ハゼ・丸ハゼ共、設置可能です。

■ ハゼ締めタイプ（設置できる）



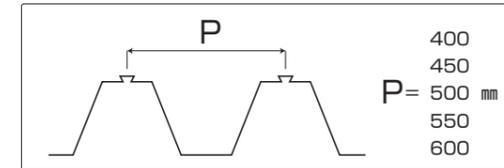
■ ハゼ締め2重巻きタイプ（設置できる）



設置できるハゼ締めの種類



使用できるハゼ間ピッチ



1. 馳（ハゼ）締めタイプ

- 働き幅 400mm、450mm、500mm、550mm、600mm
- 板厚 0.6mm～1.2mm

2. 当製品を設置する金属折板屋根材の強度については、当社責任の範囲外となります。強度確認の上、ご使用ください。

※参考値一ハゼ金具1か所当たり引張許容荷重250kg

I. 親網システムの使用基準

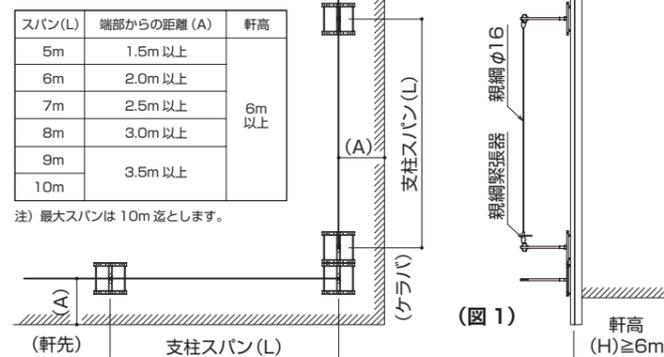
屋根材の先端部（切断箇所）が鋭利で万が一落下した場合、親網が切れる危険性がある為、親網が先端部に接触出来ない距離（A）を設定しています。

支柱の取付スパン（L）と軒先及びケラバの各々の端部から距離（A）を（表1）に示します。

(表1)

スパン(L)	端部からの距離(A)	軒高
5m	1.5m以上	6m以上
6m	2.0m以上	
7m	2.5m以上	
8m	3.0m以上	
9m	3.5m以上	
10m	3.5m以上	

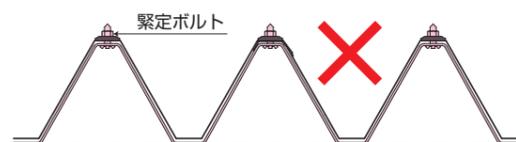
注) 最大スパンは10m迄とします。



■ 嵌合（かんごう）タイプ（設置できない）



■ 重ねタイプ（設置できない）



【使用上の注意】

I. 親網支柱の使用基準（安全帯取付設備として）

- 親網システムは、1スパン1人でご使用ください。
- 墜落防止用具のランヤードは織ロープ式とし、安全性の確認されたものを用いてランヤードの長さは1.7m以内のものをご使用ください。
- ショックアブソーバーは、伸びの最大値1.2mのものをご使用ください。
- 親網（ポリエステル製）の外径は16mm以上のものをご使用ください。（仮設工業会認定品及び同等品）
- 親網に緊張を与えるために親網緊張器をご使用ください。（仮設工業会認定品）
- 親網システムとして使用する場合、安全ネットの取付けは禁止します。
- 支柱にランヤードのフックを掛けたり安全ブロックを取付けての使用はしないでください。
- コーナーに使用する支柱には、平行、直交の2方向同時に親網ロープを取付けなくてください。

II. 防護工（第2種）用支柱の使用基準

- 手すり支柱の間隔（スパン）は2m以内とします。
- 手すり（上さん）及び中さんは単管パイプ（φ48.6）を使用し兼用クランプにて固定してください。
- 墜落防止用具の取付整備としては使用しないでください。
- 墜落防護工として使用する場合（支柱間隔2m以内）、安全ネットを取付ける事が出来ませんが風速35m/s以上と予想される時は、安全ネットを取り外してください。

● 金属屋根の条件

- キズ、へこみ及び赤さびによる腐食等、強度の劣化が見込まれる屋根材には、設置する事は出来ません。
- 馳（ハゼ）締め加工が終了していない屋根材には使用出来ません。
- 傾斜が10%より大きい屋根での使用は出来ません。
- 設置できる金属屋根の種類は、馳（ハゼ）締めタイプの折板屋根です。
 - 馳（ハゼ）ピッチ：400mm、450mm、500mm、550mm、600mm
 - 板厚：0.6mm～1.2mm
- 金属製折板屋根材の強度については、当社責任の範囲外となります。強度確認の上、ご使用ください。※参考値一馳（ハゼ）金具1か所当たり引張許容荷重：250kg

● 禁止事項

- 墜落等により一度衝撃を受けた部材は再使用しないでください。

● 使用前点検事項

- 馳（ハゼ）締め加工は完成しているか。
- 支柱のスパン及び端部からの距離は、使用基準の（表1）を満たしているか。
- 馳（ハゼ）金具のボルトナットにゆるみはないか。
- 親網ロープは緊張されているか。
- 緊張器は緊張した後、ゆるまない機能を備えているか。

● 取扱い上の注意事項

- ハゼ金具のボルトナットは、ゆるみの無いよう固定してください。ナットをねじ込み際は、手で仮締め後、ボルトを垂直に立てレンチ等でゆっくりと締めこんでください。また、使用後は、同様に支柱ベースに固定してください。
- ハゼ金具の六角ナットのサイズはM10ですので、レンチのソケットは17をご使用ください。

建て枠用親網支柱（先行盛り替え型）

仮設工業会 落下阻止性能100kg対応 2019年使用基準適合品



支柱に装備された2箇所のクサビ（安全ロック付）で簡単に取付け、取外しができ作業効率UPできます。控え網方式のため4.6kg以下と軽量（一般枠組足場用）



寸法・形状	重量N (kg)
	45 (4.6)

■ 組立て手順



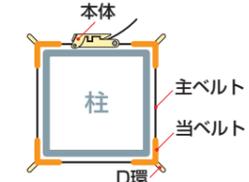
【使用上の注意】

- 親網支柱が足場に固定されているか確認の上、ご使用ください。
- 親網の先端は支柱頂部のロープガイドを通して、控え部の親網と水平面との角度が45度以下となる位置で、支柱取付床面と同じレベルの堅固な足場横材に取付けてください。親網支柱に直接留めないでください。
- 親網は、たるまない程度に緊張（20～30kg）させてください。
- 親網（ポリエステル製）の外径は16mm以上のものをご使用ください。（仮設工業会認定品及び同等品）
- 親網1本あたり、1人の使用としてください。
- 安全帯は、ロープ長さが1.7m以内のものを使用してください。
- 使用中に落下衝撃を受けたもの、変形や著しい磨耗または損傷のあるもの、作動や機能が異常が認められるものは、使用しないでください。
- 製品を改造したり、本来の目的以外に使用しないでください。
- ご使用にあたっては、「取扱説明書」をご覧ください。

キャッチベルト

鉄骨柱に親網用ピースを溶接しなくても、「キャッチベルト」なら取付ピースの付け忘れの心配がなく、仕上げ時の切断およびその後の処理が不要です。丸柱・角柱兼用で、PC柱にも取付可能でマグネット付なのでズレにくいです。スライド式で長さ調整が簡単です

■ 部材構成



品名	柱形状	サイズ
3.7M 主ベルト付き本体	角柱	250mm
	丸柱	~
	H鋼	850mm

■ 取付手順（鉄製角柱の場合）



■ 取付例



【使用上の注意】

- 溶接伝導熱がキャッチベルト装着面で、300℃以下の条件でご使用ください。
- 溶接、溶断時にはキャッチベルト全体（本体・ベルト）を必ず保護してください。
- 各コーナーには、必ず当ベルトを装着ください。
- 親網の設置に際し、（社）仮設工業会の「親網支柱システムの使用基準」に従って安全にお取付けください。

鉄筋フック (32型・41型)

柱・梁筋から親網ロープを取る為の墜落災害防止用金物

柱筋フープや梁筋スターラップの間からも取付けられます。先端に皿ハネ付きで鉄筋に対し安定した締付け固定ができ安心です。しかも鉄筋フック本体はサビにくく、見た目にも良いです。32型は、従来タイプの鞘管式(パイプ式)と比べ重量(630g)が軽く1人で持ち歩く事も可能です。

■ 32型 (D22~32適応)



■ 41型 (D35~41適応)



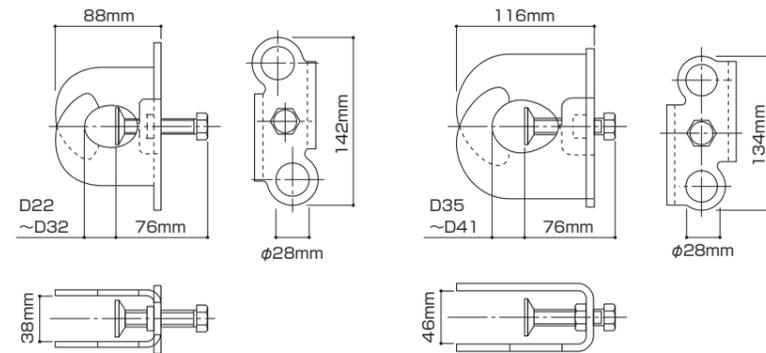
規格

■ 32型 (D22~32適応)

適応鉄筋径	重量
D22 ~ D32	630g

■ 41型 (D35~41適応)

適応鉄筋径	重量
D35 ~ D41	920g



使用目的

1. 柱筋フープ巻作業

柱筋(主筋)に取付けた鉄筋フックに直接安全帯を掛けフープ巻作業を行います。

2. 壁筋組作業

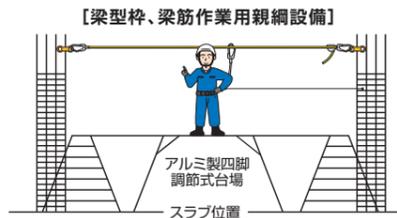
柱筋(主筋)に取付けた鉄筋フック間に親網を設置し安全帯を掛け壁筋組作業を行います。

3. 梁筋組作業

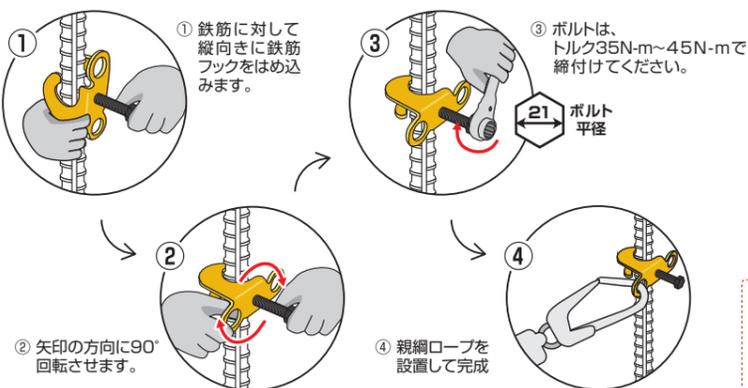
柱筋(主筋)に取付けた鉄筋フック間に親網を設置し安全帯を掛け梁筋組作業を行います。

4. 躯体端部・開口部墜落防止親網設備

柱筋(主筋)最上部に取付けた鉄筋フック間に親網を設置し危険・立入禁止等の標識を設置し躯体端部・開口部からの墜落防止親網設備とします。



取付け方法



【使用上の注意】

- 柱筋(主筋)や梁筋に鉄筋フックを取付ける時フープやスターラップをまだ取付けて無い場合は、親網設備を使用されてもあまり効果がありません。
- その他、鉄筋フックを取付ける相手に強度が無い場合は、使用しないでください。
- 鉄筋フックの使用目的以外の使用は避けてください。

防災ラッセルネット (仮設工業会認定品)

人体、資材の落下の危険性を回避する為の水平安全ネットです。ショックに強い高強糸を使用しています。



■ 規格寸法

規格サイズ(m)	サイズプレート色	重量(kg)
0.5 × 6	青	2.8
1 × 6	赤	3.3
2 × 6	ピンク	5.0
3 × 6	緑	7.0
4 × 6	黒	8.6
4 × 7	ピンク	9.0
5 × 5	赤	8.8
6 × 6	黄	12.5
6 × 12	緑	25.0
7 × 7	青	18.3
8 × 8	緑	23.0
5 × 10	赤	17.7
7 × 10	ピンク	25.2
8 × 10	黒	26.1
10 × 10	黄	33.0

■ 規格物性

項目	防災ラッセルネット
結節方法	ラッセル網
網地の素材	防災加工ポリエステル糸
網地の太さ	280T/46本
編糸(新品)強力	0.42kN以上
緑吊ロープの太さ	ポリエステル9φ
緑吊ロープの強力	14.7kN以上

※ご希望のサイズにジョイントも可能です。



シングルネット (仮設工業会認定品)

■ 編目が大きく降雪時に雪が溜まらず、寒冷地での作業現場に最適です。



■ 規格物性

項目	シングルネット ブルー
結節方法	ラッセル網
網地の素材	ポリエステル糸
網地の太さ	280T/270本
編糸(新品)強力	1.87kN以上
緑吊ロープの太さ	ポリエステル9φ
緑吊ロープの強力	14.7kN以上

■ 規格寸法

規格サイズ(m)	サイズプレート色	重量(kg)
3 × 6	緑	6.3
5 × 5	赤	8.2
6 × 6	黄	11.4
5 × 10	赤	15.5

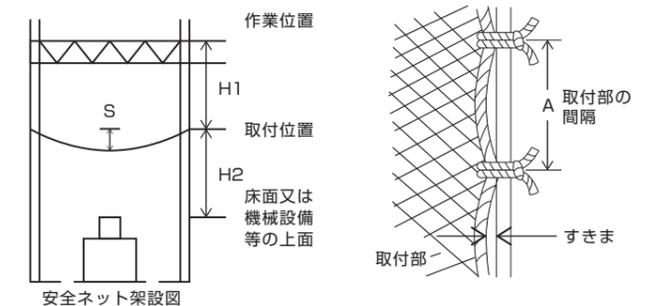
ジョイントロープ

■ 規格物性

材質	ポリエステル
寸法	600mm
数量	1束100本
色	白

用いている用語の意味

単体ネット：1枚の網地に仕立てられたネット
 複合ネット：単体ネットをつなぎ合わせて形成されたネット
 取付点：ネットを取付ける点
 取付位置：取付点を連ねる面
 ネットの垂れ：ネットを架設したさいの網地の最低部と取付位置との垂直距離
 S (単位 m)
 落下高さ：墜落のおそれのある作業床と取付位置との垂直距離
 H1 (単位 m)
 ネット部のあき：ネットの取付面とネット下部において衝突の恐れのある床面または機械設備等との垂直距離
 H2 (単位 m)
 取付間隔：ネット周辺の取付部の間隔
 A (単位 m)
 L：単体ネットにあつてはその短辺の長さ、複合ネットにあつてはそれを構成するネットの長さの最小のもの (単位 m)

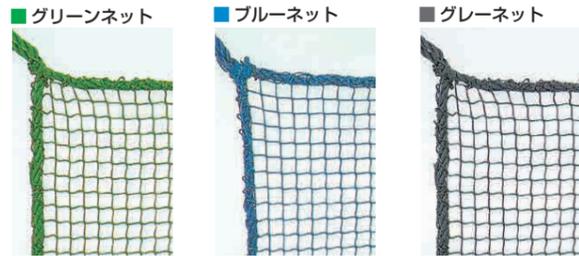


【使用上の注意】

- ネット取付部の間隔は3m以内とネット周辺と取付場所とのすきまは15cm以内になるように取付けてください。
- 安全ネットを複合し、複合ネットとするときはネット相互の平行する縁綱を30cm以下の間隔で合成繊維ロープ用結合してください。番線は使用しないでください。
- 吊綱は必ず使用してください。
- 安全ネットは溶接、溶断作業等の火花等により損傷しますのでネットに火花等がかからないようにしてください。
- 人体の落下衝撃時にネットが下方に大きくたわむことを考慮して下部の空間には十分な余裕を取ってください。ネット下部のあき (H2：単位m) は、次の式より計算して得た値以上としてください。
 $L < A$ のとき $H2 = 0.85(L + 3A) / 4$ $L \geq A$ のとき $H2 = 0.85L$

垂直養生ネット（グリーン・ブルー・グレー） 仮設工業会認定品

資材の飛来落下の危険性を回避する為の垂直養生ネットです。ショックに強い高強力糸を使用しています。



規格物性

項目	内容
結節方法	ラッセル網
網地素材	防災加工ポリエステル糸
網地太さ	280T/34本
網目	15mm
網糸(新品)強力	0.27kN以上
緑吊ロープ太さ	ポリエチレン8φ
緑吊ロープ強力	3kN以上

規格寸法

規格サイズ(m)	サイズプレート色	重量(kg)
1×10	青	3.2
4×12	ピンク	10.7
6×6	黄	8.2
6×10	赤	12.9
6×12	緑	15.4

※地域により取り扱いのサイズ、色、仕様が異なる場合がありますので詳細は、各担当へお問い合わせください。

垂直養生ネット使用の手引き

設置の際は、ネット同士、左右の相互部分に隙間ができないよう、重ねしろをとってください。



注) 垂直養生ネットは、墜落防止用の安全ネットとして使用しないでください。

シートロープ



規格物性

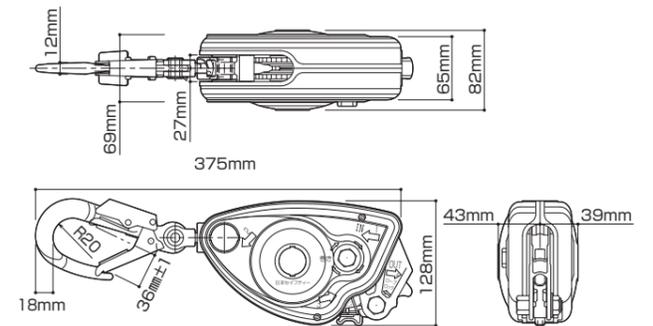
材質	ポリエチレン
寸法	600mm
数量	1束100本
色	グリーン・ブルー・グレー

【使用上の注意】

- 1) 緊結材は、引張強さが0.98kN以上の合成繊維ロープを使用してください。
- 2) 垂直ネットと垂直ネットの間は、隙間がないように適切な重なりをもって取付けてください。
- 3) 垂直ネットは水平に張って使用する墜落防止用の安全ネットとして使用しないでください。

被覆ワイヤー緊張器

簡単操作で被覆ワイヤーを緊張、固定し、緩まない機能も充実。また解体時には容易に被覆ワイヤーを解除できます。



規格物性

寸法	387mm(L) × 128mm(H) × 82mm(W)
本体重量	2.52kg
※被覆ワイヤー	9φ × 11φ専用
最大張力	200kg(被覆ワイヤー長10m時)
最大トルク	55N・m

被覆ワイヤー

(緑テープ・長さ8m)



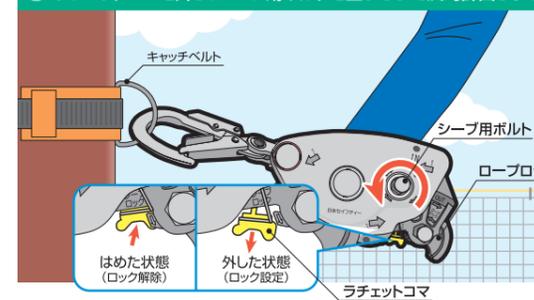
(オレンジテープ・長さ12m)



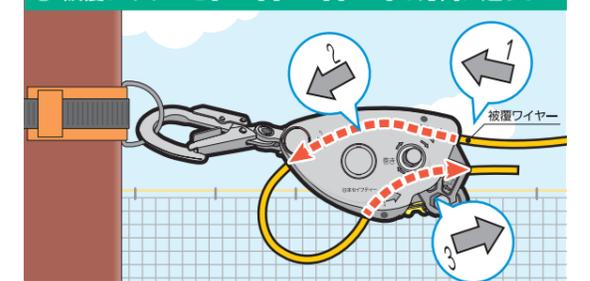
※被覆ワイヤーは、オプションになります。

取付け方法

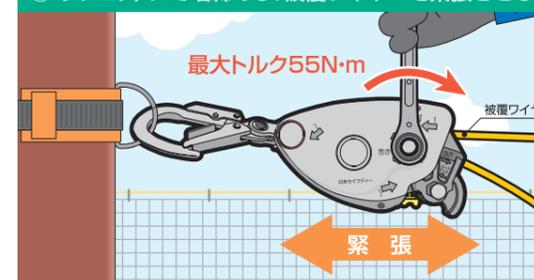
① ラチェットコマを外し、シーブ用ボルトを止まるまで反時計回しする。



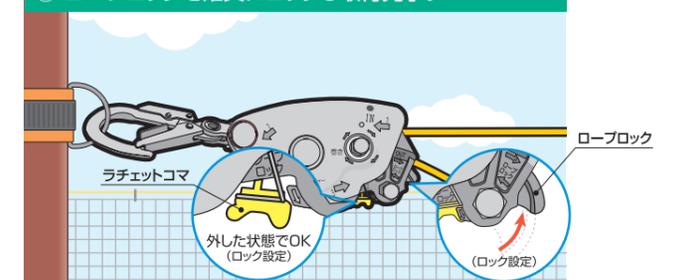
② 被覆ワイヤーを[←1][←2][3→]の方向に通す。



③ ラチェットにて増締めし、被覆ワイヤーを緊張させる。



④ ローブロックを確実にロックし取付完了。



【取外しの際は、ラチェットコマをはめて(ロック解除)、ローブロックのロックを解除して被覆ワイヤーを外してください。】

【使用上の注意】

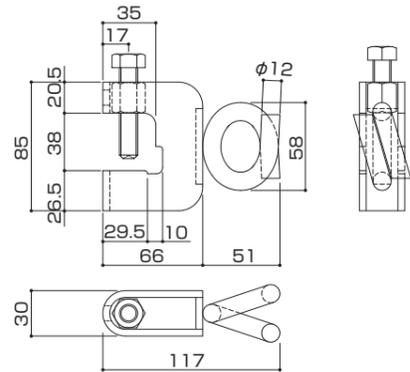
- 1) 被覆ワイヤー(φ9×φ11)の緊張以外の用途で使用しないでください。
- 2) 両端が固定支持されていない状態での使用は絶対しないでください。
- 3) 荷吊り・倒れ・滑り防止等での使用は絶対しないでください。
- 4) ラチェットレンチトルク55N・m以上を掛けしないでください。
- 5) 落としたり、放り投げたりしないでください。
- 6) 被覆ワイヤーの長さは、14m以下で使用してください。

ネットハンガー

ワンタッチでネットを張り、強靱な熱間圧延材を使った安全ネットの吊金具です。



規格物性	
つかみ幅	6 ~ 38mm
重量	0.5kg



■ ネット伸縮ボール

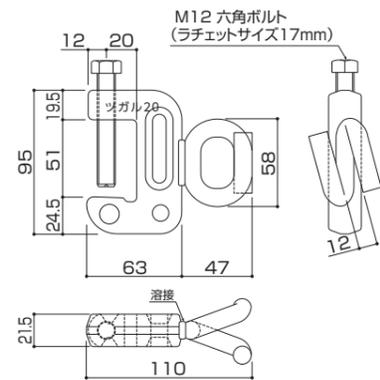
安全にネットの取付け取外し作業が行えます。(オプション品) →

ネットハンガーL

安全ネットの取付けをワンタッチでできる金具。

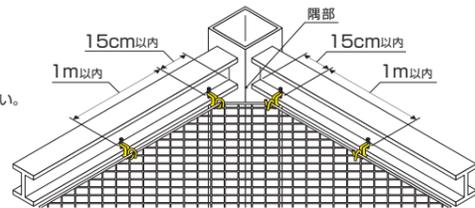


規格物性	
つかみ幅	6 ~ 50mm
重量	0.77kg



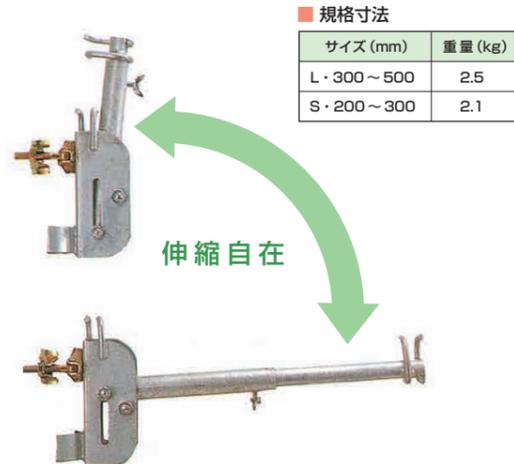
【使用上の注意】

- 1) 滑り又は脱落等の恐れがある取付け方はしないでください。
- 2) ボルトの締付けは、3.43kN・cm以上4.41kN・cm以下で締付けてください。
- 3) 板厚6mm以上の構造物に取付けてください。
- 4) 取付け間隔は1m以内にしてください。
- 5) 緑網を2本のフックに必ず通し、緩みの無いようしっかりと張った状態で使用してください。
- 6) 緑網をボルトに掛けたり、フックに巻き付けしないでください。
- 7) 隅部は必ず2個使いしてください。
- 8) 落下衝撃が加わったものは使用しないでください。
- 9) 隅部で吊網を結べない場合は必ず2個使用し、柱から15cm以内に取付けてください。
- 10) 水平方向での使用は避けてください。



ネットブラケット

躯体と足場の間の養生に使用します。起立水平、伸縮自在の便利金具です。



規格寸法	
サイズ (mm)	重量 (kg)
L・300 ~ 500	2.5
S・200 ~ 300	2.1

防災ラッセルネット 小巾

ネットブラケットと併せて躯体と足場の落下防止養生として使用します。



規格寸法	
サイズ (m)	重量 (kg)
0.5×6	2.8

ネットブラケット使用の手引き

ネットブラケットの上に乗ることはできません。



セーフティーブロックU型 (ワイヤロープ巻取り式墜落防止器具)

高所昇降作業用の墜落防止安全器具です。車のシートベルトと同じ原理でワイヤロープが自由に繰り出され、巻き込まれるため、柔軟な作業性が確保されます。両手を使って昇り降りができるため、作業性・安全性が格段にアップします。

衝撃、熱、化学物質に強い

剛性が高く丈夫で熱や化学物質にも強い本体ケースです。
(10~20mタイプ: サーマプラスチック製ケース + 補強アルミプレート)
(25mタイプ: アルミダイキャスト)

ワイヤの引き出し
巻き込み時に音で確認

正常な引き出し・巻き込み時には「カタカタ」と爪の動作音が鳴り、使用時に異常の有無を確認できます。



■ 規格物性

長さ (m)	使用荷重 (kg)	最大衝撃荷重 (kN)	使用ロープ (φ)	重量 (kg)
10	120	4.0	4.3	4.9
15	120	4.0	4.3	6.3
20	120	4.0	4.3	6.7
25	120	4.0	4.3	13.1

ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



■ 付属品



セーフティーブロック 使用上の注意事項

■使用前にワイヤロープのロック機能の確認をしてください。

■一度でも大きな荷重が加わったものは使用しないでください。

警告

■安全ブロックのフックは墜落制止用器具のD環に直接連結してください。

■他の作業者のじゃまにならないところに取付けてください。

警告

■安全ブロックは腰より高い位置に取付けてください。また設置場所にエッジがある場合はパッド等で保護してください。

■ワイヤロープを構造物に何度も接触させたり巻き付けたりしないでください。

警告

■火気に近い場所や薬品・水・油等が付着する場所では使用しないでください。

■墜落災害の防止用ですので、他の用途には使用しないでください。

警告

■緩斜面での使用しないでください。

■使用中に凍結するおそれのある場合も使用しないでください。

警告

■安全ブロックの取付点から30°以下の範囲内で使用してください。

警告

■ワイヤロープにたるみが生じたり、障害物に引っかかる場所では使用しないでください。

■しっかりとした構造物に取付けてください。

危険

■ワイヤロープにさびや素線切れまたはキンクが発生しているものは使用しないでください。

■分解・組立または改造はしないでください。

危険

■電線等に触れる場所で使用しないでください。

危険

■移動中または作業中にワイヤロープを腕や足の下に通さないでください。

注意

■引き出したワイヤロープはゆっくりと巻き取ってください。

注意

上記内容は取扱説明書も内容を一部抜粋したものです。

注) 一度でも大きな荷重が加わったものは使用しないでください。内部に亀裂や変形が生じているおそれがあります。弊社の検査を受けるまでは使用しないでください。

ベルブロック 6m/10m (ベルト巻取り式墜落防止器具)

建設工事現場・梯子での昇降中の墜落事故を防止します。

軽量・コンパクトタイプで持ち運びに大変便利です。ベルトは超強力繊維とポリエステル2重構造で、周囲の設備・構築物に触れてもワイヤロープのように傷をつける心配がありません。ケースは衝撃に強く、割れにくいように鉄板で補強したグラスファイバー入り樹脂を使用しています。



6mタイプベルトの長さは約5.7mです。

10m

6m

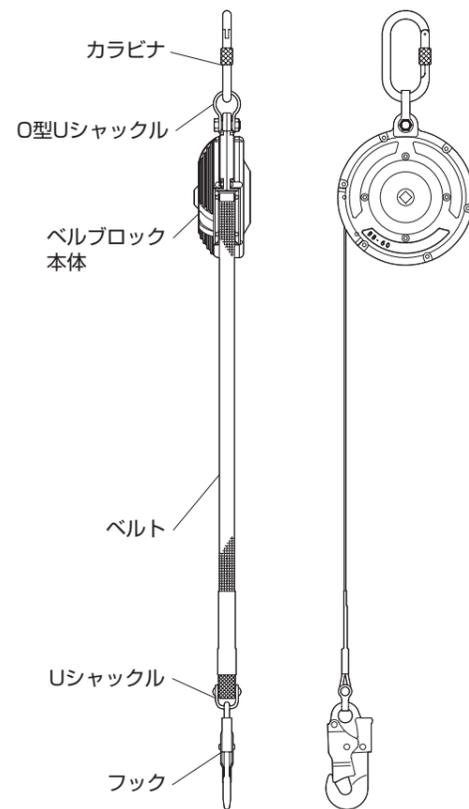


注:火気、薬品が触れる場所では使用しないでください。

ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



■各部の名称 (BB-60-SN参照)



■規格物性

品番	BB-60-SN	BB-100-SN
本体寸法	縦182mm 横162mm 厚さ67mm	縦224mm 横206mm 厚さ82mm
ベルト	幅18mm 長さ約5.7m	幅25mm 長さ約10m
落下衝撃荷重	5.7kN	5.2kN
重さ	約1.4kg	約2.8kg
最大使用質量	120kg	

*ベルトの長さは、ベルブロック中心からフックかぎ部までの長さを表します。

【使用上の注意】

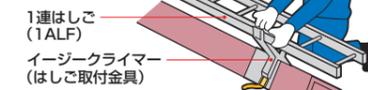
- 火気、薬品が触れる場所では使用しないでください。
- 総重量120kg以下でご使用ください。
- 台付けロープやベルト接触部に鋭いエッジがある場合は、パッド等で保護してください。
- しっかりとした構造物に取り付けてください。
- 分解・組立・改造は行わないでください。
- 使用範囲に障害物がないか確認してください。
- 取付けは作業者の腰より高い位置に取り付けてください。
- 凍結時は使用しないでください。
- ベルトにたるみが生じたまま使用しないでください。
- 一度大きな荷重が加わった物は使用しないでください。
- 取付点から30度の範囲で使用してください。
- 移動速度は縦横斜め方向とも1.5M/sec以内としてください。
- ショックアブソーバ・ベルト・ロープに損傷のあるものは使用しないでください。
- フックは墜落制止器具のD環に直接取付けてください。
- 作業前に必ず点検を行ってください。
- 使用後は必ずベルトを巻き取ってください。
- 引き出したベルトはゆっくりと巻き取ってください。
- 水・油等は避けて使用してください。
- 傾斜地での使用は落下速度が遅く、ロックが効かない場合があります。
- ベルトの異物は取り除いて使用してください。
- ベルトの引き出しはマーキング位置までとしてください。
- 移動中、使用中はベルトを体に巻きついたり、またいだりしないでください。
- 体重をかけたり、ぶら下がったりしないでください。
- 取付点より、上には上がらないでください。
- 他の作業者のじゃまにならないところに取付けてください。

アルミ梯子1連



- 最大使用重量150kgの業務用1連はしごです。
- ねじれやたわみに強く、耐久性に優れています。
- 苛酷な条件下でより優れた総合性能を発揮します。

- 1連はしご(1ALF)は、イーザークライマー LH、LHS、LHAに適合しています。



1連はしご (1ALF)

型式	全長(m)	重量(kg)
1ALF-31	3.07	7.2
1ALF-41	4.09	9.0
1ALF-51	5.11	11.1
1ALF-61	6.13	13.3

【はしご各部名称】



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



イーザークライマー (はしご取付金具)

- はしご取付金具イーザークライマーは、建築現場の梁などの組立作業時に仮設の昇降用通路となるはしご(1ALF)を鉄骨柱に取付ける装置です。(はしご上下3ステップ以内に取付け・右図参照→)

- 鉄骨柱への脱着はベルトで行います。また、はしご取付バーではしごだけの着脱も可能なので、鉄骨柱を傷つけることなく素早く作業が行えます。

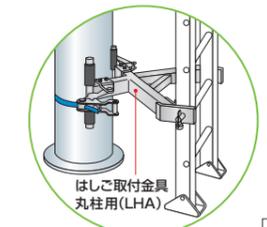
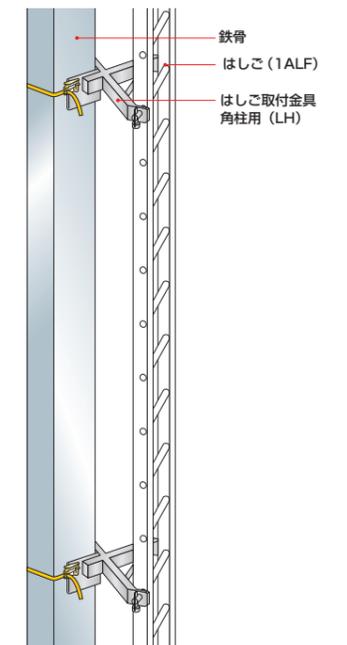
- 従来のステップ取付けの溶接や、溶接されたステップの取外し、鉄骨柱の補修といった面倒な作業が不要になります。



型式	LH-36A	LHS-36	LHA-36
重量	4.3kg	4.1kg	5.6kg
指定鉄骨柱	角・H柱用	角柱用	丸柱用
鉄骨柱形状			

設置できる鉄骨柱は、LHは1辺が300~650mmのコラム・H型、LHAは直径300~1020mmの鉄骨丸柱です。指定以外の鉄骨柱に設置しないでください。*発注単位:2個 *1ALFにて使用できます。

■設置イメージ



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



安全作業のために、必ず守っていただきたいこと(アルミ梯子1連)

【アルミ梯子・使用上の注意】

⚠ 危険

- ⚠ はしごの立て掛け角度は、約75度にして下さい。
- ⚠ 安全帯や安全ブロックを取付けて使用しないでください。

⚠ 警告

- ⚠ 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。
- ⚠ 体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。
- ⚠ はしごを単体で使用する場合は、必ず補助者がはしごを支えてください。
- ⚠ はしごが安定しない場所には、設置しないでください。
- ⚠ はしごを水平にして使わないでください。
- ⚠ 同時に2人以上乗らないでください。
- ⚠ はしごとしての用途以外の使いかたをしないでください。
- ⚠ はしごを加工や改造しないでください。
- ⚠ はしごを長くするために、別のはしごやパイプ・木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。
- ⚠ はしごと建物の接点より上の踏ざんや支柱に体重をかけないでください。
- ⚠ 建物の壁に立て掛けた場合は、はしごの上から3段目以上の踏ざんには乗らないでください。



⚠ 注意

- ⚠ はしごは慎重に昇り降りし、はしごの途中から、飛び降りたりしないでください。

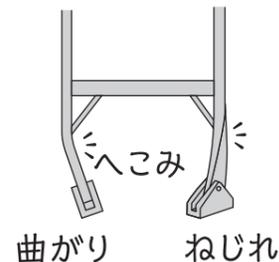
【その他の注意事項につきましては、メーカー発行の取扱説明書をご参照ください。】

【アルミ梯子・ご使用前の点検】

はしごをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてください。

- 踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- 支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



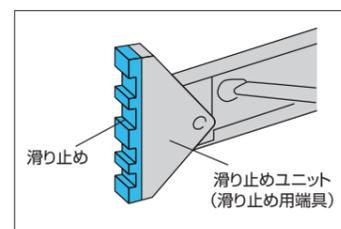
- 踏ざんに曲がり・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



- 各部の接合に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

- リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

- 滑り止めが外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、絶対に使わないでください。



2.下記の箇所を触って点検をしてください。

- 各段の踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は絶対に使わないでください。



- 滑り止めユニット(滑り止め用端具)がスムーズに動きますか。スムーズに動かない時は、泥やセメント・ごみの噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



安全作業のために、必ず守っていただきたいこと(イーザークライマー)

【イーザークライマー・使用上の注意】

⚠ 危険

- ⚠ ベルトを巻き付け、作動レバーがロックされていることを確認してください。
- ⚠ はしご取付バーの爪が確実にロックされているか確認してください。
- ⚠ イーザークライマーを用いて2連梯子を柱に設置することは出来ません。

⚠ 警告

- ⚠ 体重と荷物の合計質量が最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。
- ⚠ 取り外し作業は、必ず2人以上で行ってください。
- ⚠ 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。
- ⚠ はしご取付金具としての用途以外の使いかたをしないでください。
- ⚠ LH-36Aが設置できる鉄骨柱は、一辺が300mm~650mmのコラムH型です。指定以外の鉄骨柱に設置しないでください。
- ⚠ LHS-36が設置できる鉄骨柱は、一辺が150mm~300mmです。指定以外の鉄骨柱に設置しないでください。
- ⚠ LHA-36が設置できる鉄骨丸柱は、直径300mm~1020mmです。指定以外の鉄骨丸柱に設置しないでください。
- ⚠ はしご及びはしご取付金具を水平にして使わないでください。
- ⚠ 同時に2人以上乗らないでください。
- ⚠ 指定以外のはしごは、使わないでください。
- ⚠ はしご取付金具を加工や改造しないでください。
- ⚠ ベルトがねじれた状態で設置しないでください。
- ⚠ 指定のベルト以外は使用しないでください。
- ⚠ 鉄骨柱以外使わないでください。

⚠ 注意

- ⚠ はしごは慎重に昇り降りし、はしごの途中から、飛び降りたりしないでください。

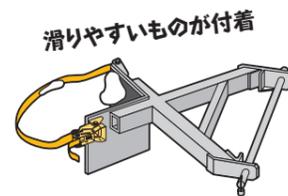
【その他の注意事項につきましては、メーカー発行の取扱説明書をご参照ください。】

【イーザークライマー・ご使用前の点検】

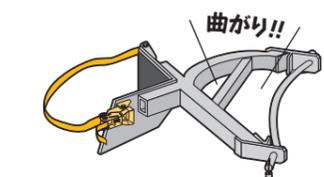
イーザークライマーをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてください。

- イーザークライマーのクランプ板・ベルトにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合は、きれいに拭き取ってください。



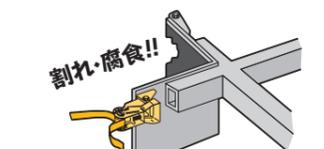
- イーザークライマーのクランプ板・アームに曲がり・ネジレ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



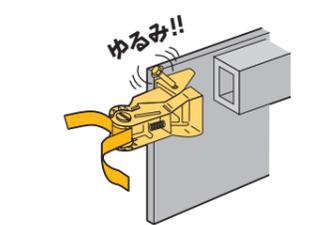
- ベルトが摩耗していませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



- 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

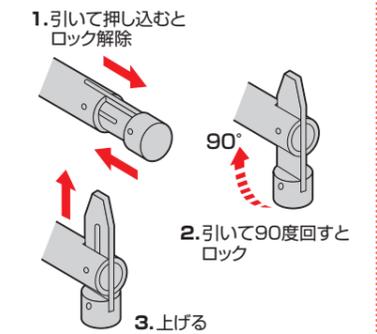


- リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



2.可動部を動かして下記の点検をしてください。

- はしご取付バーの爪は、確実にロックできますか。ロックできないときは、絶対に使わないでください。

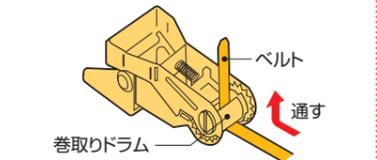


- ファスナーはスムーズにベルトを巻取りますか。巻取れないときは、絶対に使わないでください。

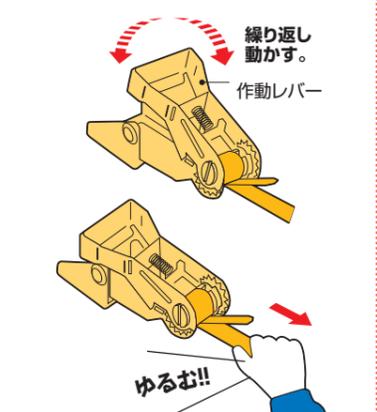
- ファスナーにベルトを巻取った状態でベルトがゆるみませんか。ゆるみがあるときは、可動部に泥やセメント・ゴミなどの噛み込みがないか点検し、ある場合は、取り除いてください。取り除けないときは、絶対に使わないでください。

※ファスナーには、逆転防止用ラチェットが付いています。巻取ったベルトがゆるむ場合は、絶対に使わないでください。

- ベルトを巻取りドラムに通します。



- 作動レバーを前後に繰り返し動かします。



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



アルミ梯子連結金具の取付け方

■ アルミ梯子連結金具セット

アルミ梯子連結金具 一連用 サイドプレート



必要数2ヶ/箇所

アルミ梯子連結金具 一連用 取付けバー



必要数1本/箇所

(イーザークライマー用のバーと別に必要)

取付け可能製品

イーザークライマー(角H柱用)



(当社取扱製品に限る)
※丸柱用イーザークライマーも連結可能です。

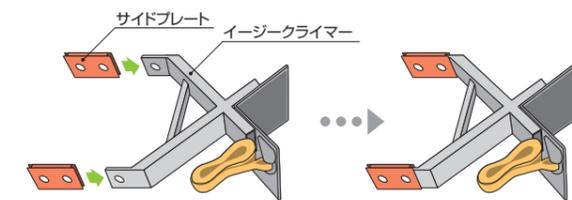
アルミー連梯子



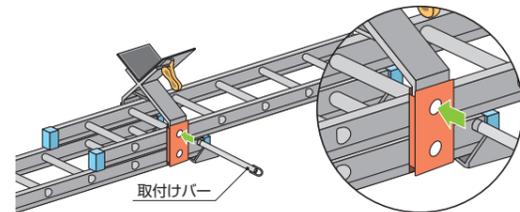
(当社取扱製品に限る)

■ 連結金具セットの取付け方

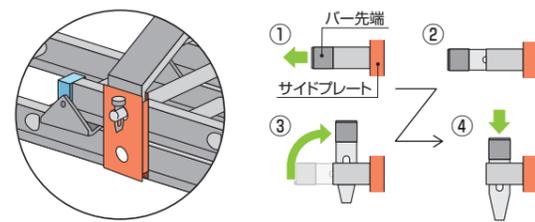
① イーザークライマーの両腕にサイドプレートをそれぞれ挿入する。



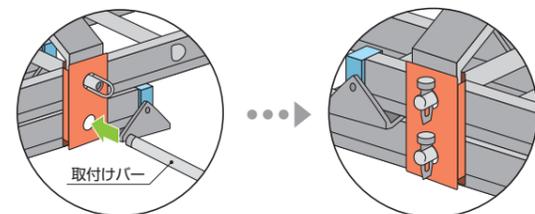
② 使用する長さに合わせて梯子を重ね、梯子とサイドプレートの穴を合わせ取付けバーを差し込みます。



③ 差し込み後、取付けバーの先端を折り、抜け止めをする。

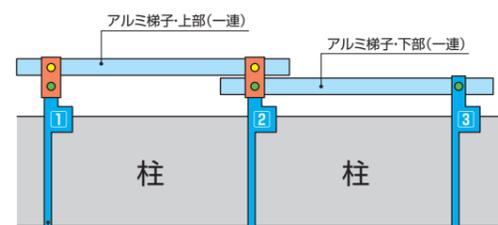


④ 同じ手順でもう一つの穴に取付けバーを差し込み、抜け止めをする。



■ 柱への取付け方法

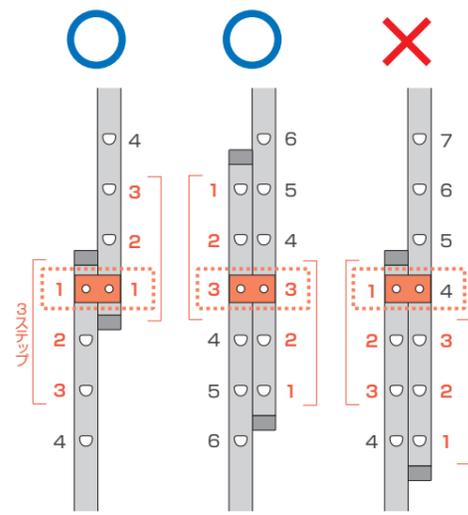
- ...アルミ梯子連結金具セット サイドプレート
- ...アルミ梯子連結金具セット 取付けバー
- ...イーザークライマー付属 取付けバー



イーザークライマー (連結時3ヶ所必要)

【使用上の注意】

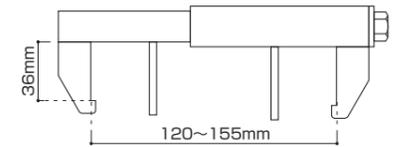
- 作業環境上、一連梯子を並べて設置できない場合に限りこの取付け方法を行ってください。
- 使用時はサイドプレートに、イーザークライマー付属の取付けバーと合わせて2本を必ず取付けしてください。
- 取付けバーの抜け止めを確実に行ってください。
- 2連梯子には使用できません。
- イーザークライマー/連結金具は、それぞれの梯子の端部から3ステップ以内に取付けてください。



プラワンジョイント(梯子連結金具)

梯子と梯子を連結できるワンタッチ取付型の金具。

梯子と梯子の連結も簡単固定。踏棧の穴に差込み、インパクトレンチで締めるだけです。



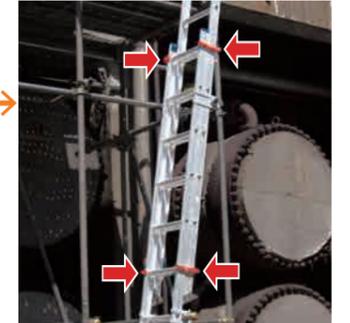
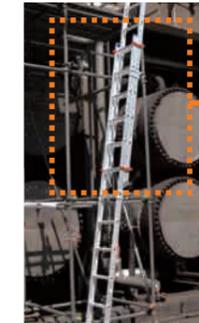
梯子取付可能寸法	質量
120~155mm	0.5kg

取付け方法

① 梯子の長さを調整し、踏棧の穴にプラワンジョイントを差し込みます。



② 反対側にも取付け、4カ所に取付けて完了です。

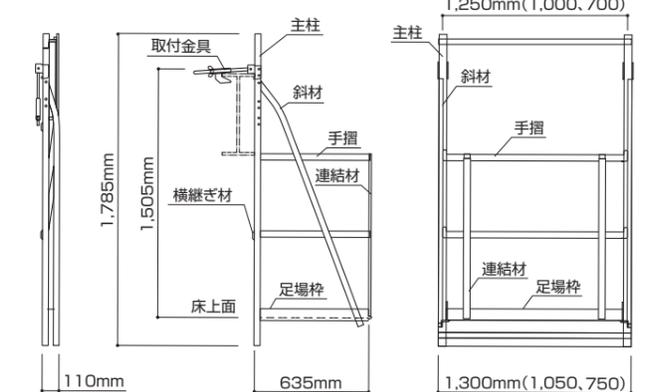


スカイハンガー

簡単に折りたため、コンパクトに収納。移動も取付けも1人でできるため、作業効率が大幅にアップします。



■ 形状

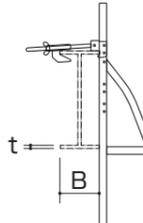


■ 規格物性

項目	内容		
横幅サイズ (mm/W)	750	1,050	1,300
重量	本体 (kg)	14.5	16.7
	取付金具 (kg)	4.0	4.0
積載荷重 (kg)	200	200	200

■ 取付金具の規格(鉄製)

B寸法 (mm)	120~490
t寸法 (mm)	7~32



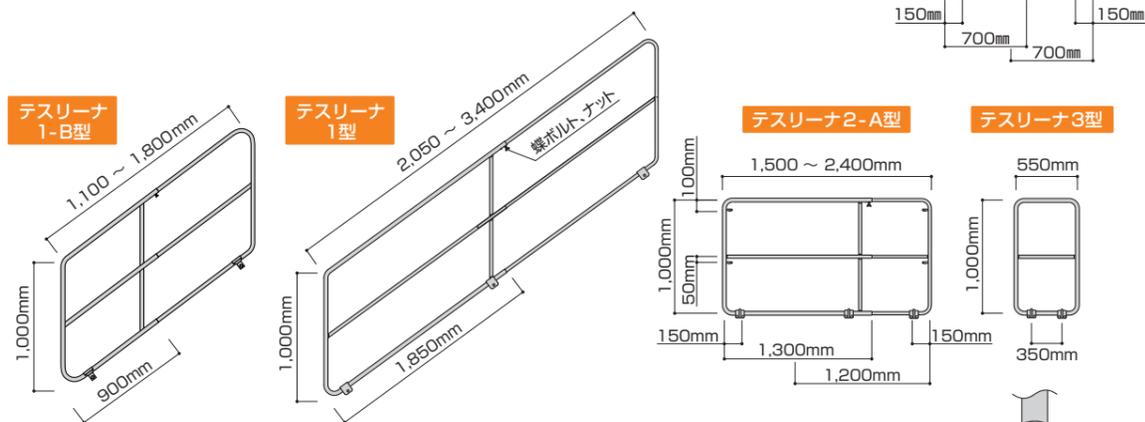
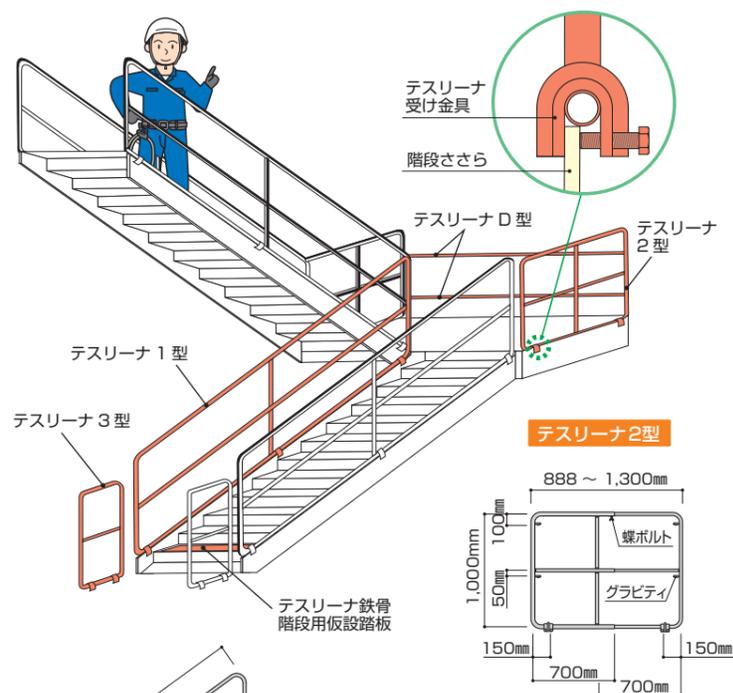
【使用上の注意】

- 手すり部分には足をかけないでください。
- 斜めの梁には取付けしないでください。
- 主材は鉄骨の上下フランジに確実にあててください。
- 取付金具は必ず上フランジに挿入してください。
- 本体に安全带をつけしないでください。
- 許容荷重(200kg)以上荷重をかけないでください。
- 本体からネットの取付けをしないでください。
- 乗り降りには、衝撃がかからないようにしてください。

テスリーナ (ストッパー付)

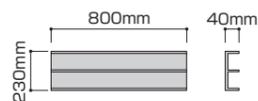
安全性抜群の鉄骨階段用仮設手摺り

ささら部分にはめ込み、付属のボルトで締め付けるだけで、取付け、取外しが簡単に出来、しかも誤って手摺りが落下する事故を未然に防止するストッパー付で安全です。伸縮調整が可能なので、取付け・解体が容易に行えます。



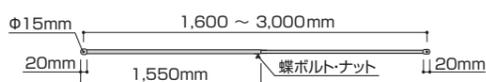
テスリーナ鉄骨階段用仮設踏板

水がたまる、つまづく、歩きにくい等の問題を一挙に解決する専用踏板です。

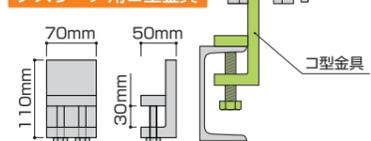


テスリーナD型

D型は踊り場1ヶ所につき2本使用が通常です。



テスリーナ用コ型金具



規格物性

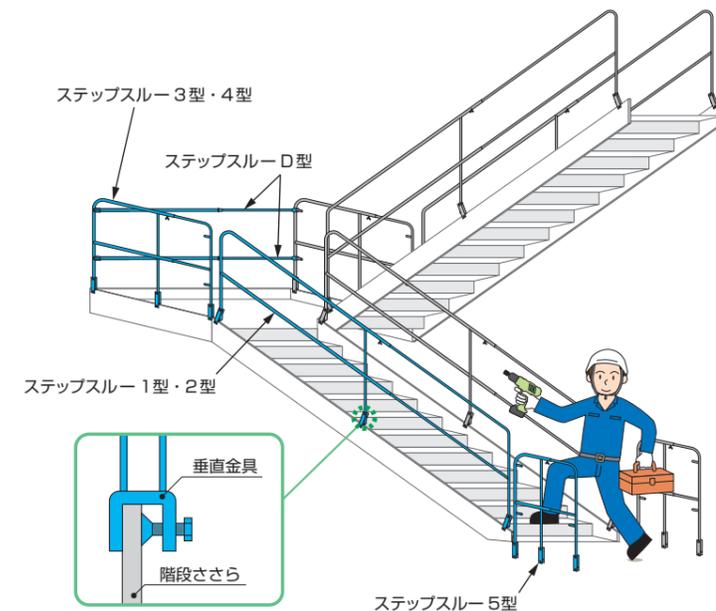
名称	寸法(mm)	用途	重量(kg)
テスリーナ 1 型	H1,000 × 2,050 ~ 3,400	斜面用	22
テスリーナ 1-B型	H1,000 × 1,100 ~ 1,800	斜面用	13
テスリーナ 2 型	H1,000 × 888 ~ 1,300	水平用	12
テスリーナ 2-A型	H1,000 × 1,500 ~ 2,400	水平用	19
テスリーナ 3 型	H1,000 × H1,000 × 550	水平用	7
テスリーナ D 型	W1,600 ~ 3,000	水平用	3
テスリーナ用コ型金具	-	水平部取付け用	1.4
テスリーナ鉄骨階段用仮設踏板	H230 × W800 × D40	水平用	3

- 【使用上の注意】
- 1) 手摺の上棧、中棧の上に乗ったり、足場等を敷かないでください。特に、D型に足をかけたりしないでください。
 - 2) 安全帯ロープや親綱の支持にしないでください。
 - 3) 規格の寸法を超えて使用しないでください。
 - 4) 階段の手摺以外で、使用しないでください。

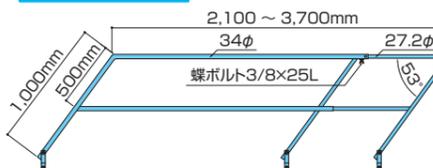
ステップスルー

鉄骨階段用仮設手摺

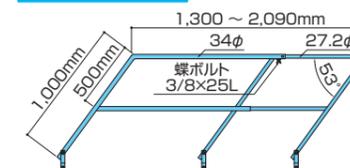
ささら部分にはめ込み、付属のボルトで締め付けるだけで、取付け、取外しが簡単にできます。斜面の角度に自在に対応し、鉄骨階段まわりの安全性を大幅に向上させます。伸縮調整が可能なので、状況に合わせて取付け・解体が容易に行えます。



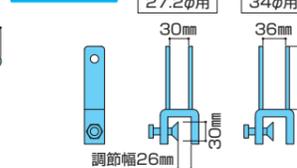
ステップスルー 1型



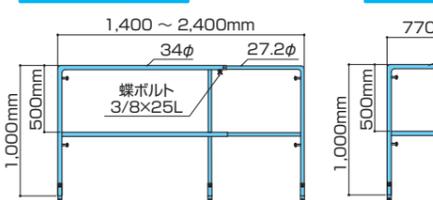
ステップスルー 2型



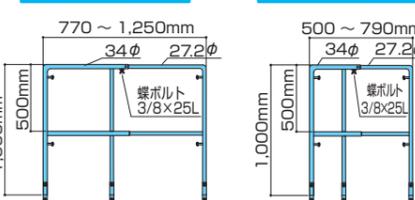
垂直金具



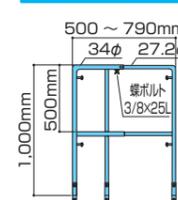
ステップスルー 3型



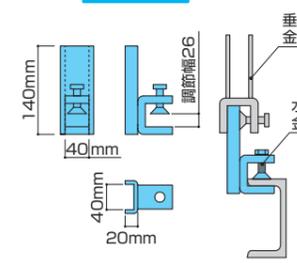
ステップスルー 4型



ステップスルー 5型



水平金具



ステップスルー D型



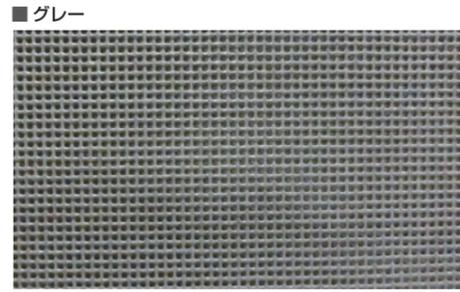
規格物性

品名	寸法(mm)	用途	重量(kg)
ステップスルー 1型	H1,000 × W2,100 ~ 3,700	斜面用	15.0
ステップスルー 2型	H1,000 × W1,300 ~ 2,090	斜面用	13.5
ステップスルー 3型	H1,000 × W1,400 ~ 2,400	水平用	12.0
ステップスルー 4型	H1,000 × W 770 ~ 1,250	水平用	10.5
ステップスルー 5型	H1,000 × W 500 ~ 790	水平用	9.5
ステップスルー D型	W1,700 ~ 3,000	水平用	2.5
垂直金具	-	垂直部取付け用	1.0
水平金具	-	水平部取付け用	1.0

- 【使用上の注意】
- 1) 手摺の上棧、中棧の上に乗ったり、足場等を敷かないでください。特に、D型に足をかけたりしないでください。
 - 2) 安全帯ロープや親綱の支持にしないでください。
 - 3) 規格の寸法を超えて使用しないでください。
 - 4) 階段の手摺以外で、使用しないでください。

養生メッシュシート（防災メッシュシート1類） 仮設工業会認定品

採光性・強度に優れ、現場外への飛散を防止するシートです。塩化ビニル樹脂で防災加工しています。



■ 規格寸法（グレー）

項目	規格サイズ(m)	重量(kg)	
		1004	1034
インチサイズ	1.83 × 5.1	5.0	5.5
メートルサイズ	1.8 × 5.1	5.0	5.5
インチサイズ メートルサイズ	1.5 × 5.1	4.3	4.6
	1.2 × 5.1	3.4	3.6
	0.9 × 5.1	2.6	2.7
	0.6 × 5.1	1.8	1.8

※地域により取扱っていない規格があります。

■ 規格物性 1004

項目	内容	項目	内容
重量 (g/m ²)	455	風力係数	1.56
		充実率	0.700
引張強度 (N/3cm)	タテ2,058 × ヨコ1,960	風速10m/s	9.8
		風速20m/s	39.0
		風速30m/s	87.8
引張強度×伸び (kN/mm)	タテ113.1 × ヨコ117.6	風速30m/s	87.8
		風速40m/s	156.0

※風がシートの正面からあたる時の計算値（気温15℃で気圧1013hpaの場合）

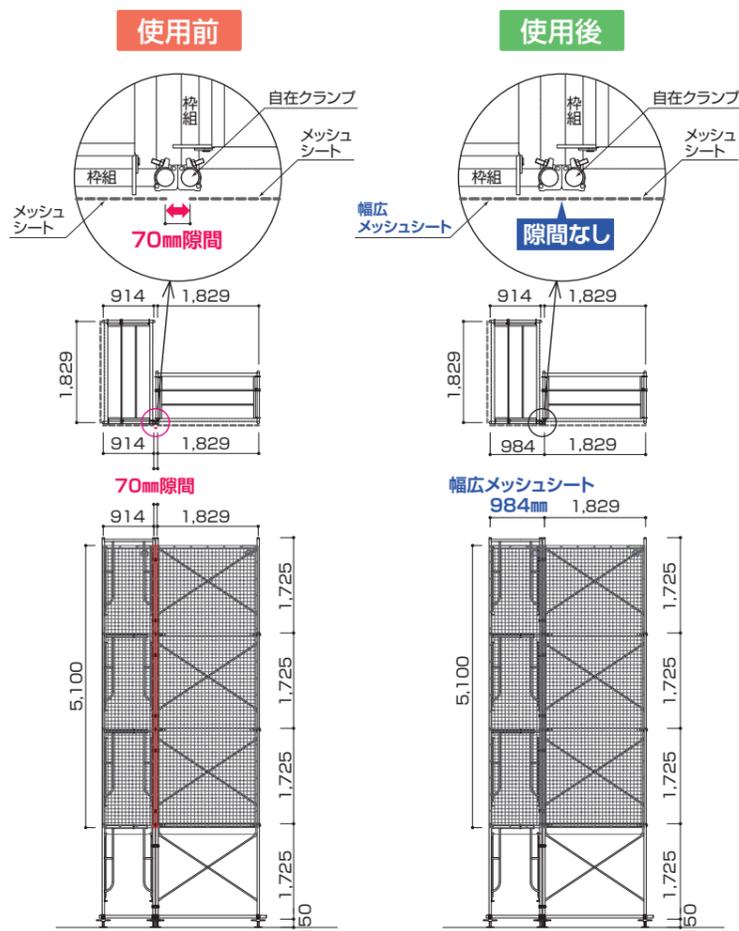
■ 規格物性 1034

項目	内容	項目	内容
重量 (g/m ²)	470	風力係数	1.87
		充実率	0.900
引張強度 (N/3cm)	タテ2,156 × ヨコ2,156	風速10m/s	11.7
		風速20m/s	46.8
		風速30m/s	105.2
引張強度×伸び (kN/mm)	タテ90.6 × ヨコ101.3	風速30m/s	105.2
		風速40m/s	187.0

※風がシートの正面からあたる時の計算値（気温15℃で気圧1013hpaの場合）

幅広メッシュシート・1034専用（1類）

ビティ枠の妻側部分の抱き合わせ箇所などの隙間を無くすメッシュシート。



■ 規格寸法 1034専用（グレー）

項目	規格サイズ(m)	重量(kg)
インチ サイズ	1.899 × 5.1	5.7
	1.594 × 5.1	4.8
	1.289 × 5.1	3.8
	0.984 × 5.1	2.9
	0.680 × 5.1	2.0
メートル サイズ	1.870 × 5.1	5.7
	1.570 × 5.1	4.8
	1.270 × 5.1	3.8
	0.970 × 5.1	2.9
	0.670 × 5.1	2.0

※地域により取扱っていない規格があります。
※シートの色はグレーです。

シートロープ

■ 規格物性	
材質	ポリエチレン
寸法	600mm
数量	1束100本
色	グレー

【使用上の注意】

- 1) 緊結には、すべてのハトメを使用して緊結してください。
- 2) 緊結材は、引張強度が0.98kN以上の合成繊維ロープを使用してください。
- 3) 緊結材は、長期の使用や強風等で劣化する事があるため点検してください。
- 4) メッシュシートは、水平に張って墜落防止用の安全ネットとして使用しないでください。

シートクランプ

■ 規格物性	
重量(kg)	0.4

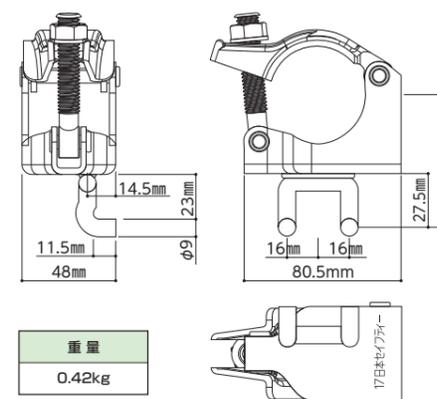
次世代シートクランプ 意匠登録 第1583192号

次世代足場の出っ張りにシートが干渉しないで容易に取付け出来ます。

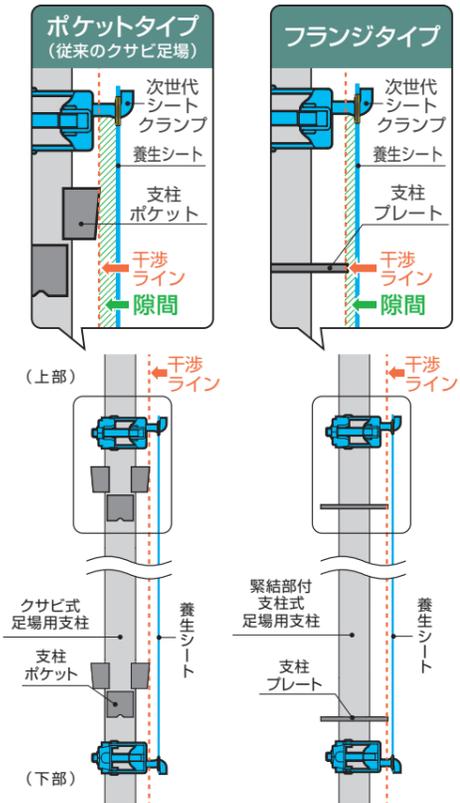
次世代足場支柱各種対応のφ48.6・φ42.7兼用クランプです。緊結部のポケットやフランジに干渉しないでシート類を容易に取付け出来ます。従来の枠組足場にも使用する事ができます。クランプ爪部に凹があり、シートのハトメが掛かり易く、ポケット・フランジからシートの擦れを軽減します。抜け止めボルト仕様なのでナットの脱落を防止します。



■ 規格寸法



〈横断面図〉



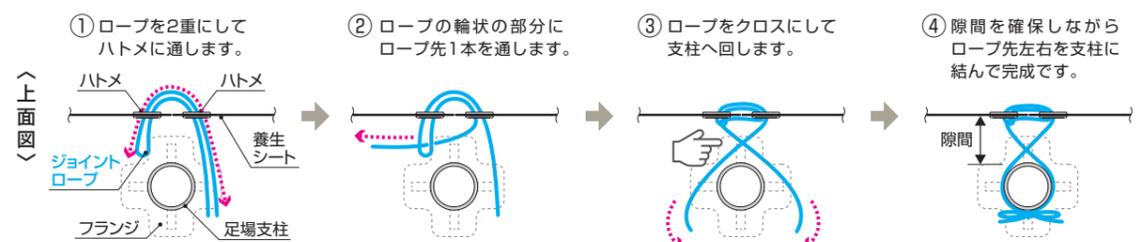
設置手順

■ シートを取付ける手順

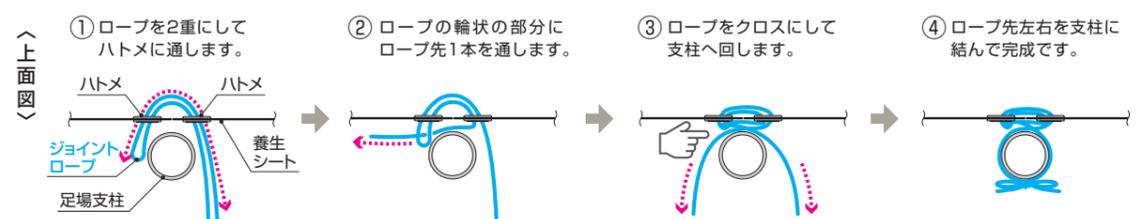
- ① 上部に次世代足場用シートクランプを支柱に取付けてください。
- ② 取付けたシートクランプにシートのハトメを引っ掛けてください。
- ③ 下部の次世代シートクランプにシートのハトメを掛けた状態で支柱に仮固定してください。ハンマー等でクランプを叩きシートを緊張させ、クランプを本締め固定してください。
- ④ シートをジョイントロープで結び、クロスにして支柱へ結んで固定してください。（以下、ジョイントロープの結び方参照）



■ ジョイントロープの結び方・次世代足場（例）

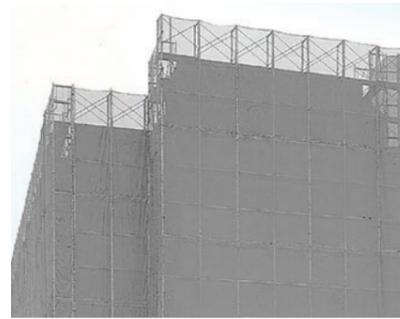


■ ジョイントロープの結び方・枠組足場（例）



塗装シート（防災メッシュシート2類）

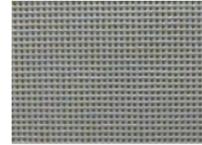
外部への塗料等の飛び散りを防ぎ、主に改修工事等で使用します。



■ ブラック



■ グレー



■ 規格寸法

規格サイズ (m)	重量 (kg)
1.82 × 5.1	1.5
1.5 × 5.1	1.2
1.2 × 5.1	1.0
0.9 × 5.1	0.7
0.6 × 5.1	0.5

■ 規格物性

項目	内容	
引張強さ	タテ509 × ヨコ509	
風力係数	1.58	
充実率	0.71	
風速抵抗 (kg/m ²)*	風速10m/s	9.9
	風速20m/s	39.5
	風速30m/s	88.9
	風速40m/s	158

*風がシートの正面からあたる時の計算値 (気温15℃で気圧1013hpaの場合)

【使用上の注意】

- 1) 飛来落下防止の目的以外の用途には使用しないでください。
- 2) 台風、大雨、強風（風速15m/sec以上）等が予想される場合には、撤去や巻き上げる等の措置を施してください。またその後はシートの異常の有無について点検を実施してください。
- 3) 1ヶ月以内ごとに緊結部の取付状態の定期点検を実施してください。
- 4) シートが破損した際は正常品と交換してください。
- 5) ハトメの破損しているものは使用しないでください。

シートロープ



■ 規格物性

材質	ポリエチレン
寸法	600mm
数量	1束100本
色	グレー・ブラック

防音シート

解体・改築・建設等・各種工事現場にて騒音の漏れを防ぎます。防災加工が施してあり耐久性に優れています。



■ 規格寸法

規格サイズ(m)	重量(kg)
1.8 × 3.4	9.8
1.5 × 3.4	8.2
1.2 × 3.4	6.6
0.9 × 3.4	5.0
0.6 × 3.4	3.4

ジョイントロープ

■ 規格物性

材質	ポリエステル	数量	1束100本
寸法	600mm	色	白

■ 規格物性

項目	内容	
規格	厚さ(mm)	1.0
物性	(kg/3cm)	190 × 180
	引張強さ (N/3cm)	1860 × 1770
物性	引張伸度(%)	20 × 23
	(kg)	40 × 40
物性	引裂強さ (N)	392 × 392
	防災性	消防法施行令第4条の3第4項の基準に適合

採光防音シート

防音効果を発揮しながら現場内に光を取り入れることで照明・節電の補助として使用できます。



■ 規格寸法

規格サイズ(m)	重量(kg)
1.8 × 3.4	9.8

ジョイントロープ

材質	ポリエステル	数量	1束100本
寸法	600mm	色	白

■ 規格物性

項目	内容	
規格	厚さ(mm)	1.1
物性	(kg/3cm)	204 × 204
	引張強さ (N/3cm)	2000 × 2000
物性	引張伸度(%)	26 × 28
	(kg)	40 × 40
物性	引裂強さ (N)	394 × 394
	防災性	消防法施行令第4条の3第4項の基準に適合

【使用上の注意】

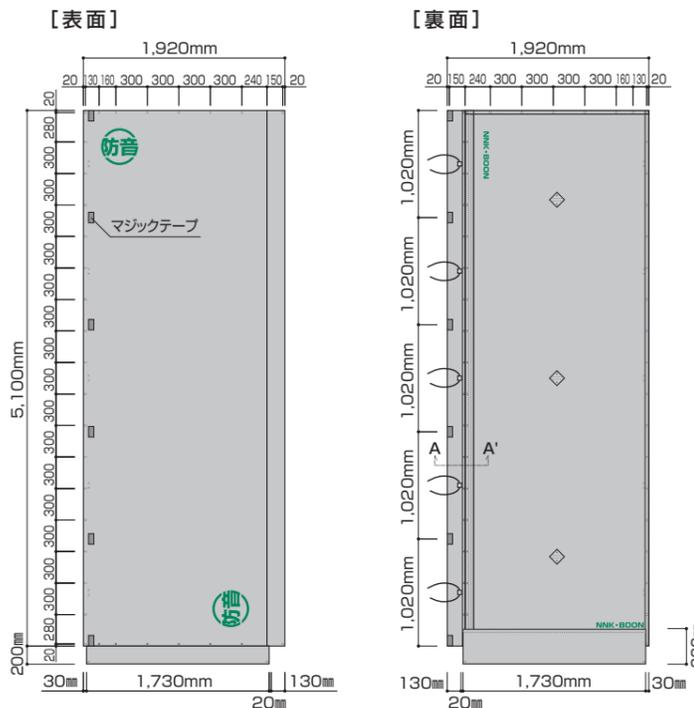
- 1) 緊結には、すべてのハトメを使用して緊結してください。
- 2) 緊結材は、引張強さが0.98kN以上の合成繊維ロープを使用してください。
- 3) 緊結材は、長期の使用や強風等で劣化する事があるため点検してください。
- 4) 防音シートは、水平に張って墜落防止用の安全ネットとして使用しないでください。

防音シート縦横兼用

密閉性に優れたシートが、建築・解体・土木・橋梁などの工事中に発生する騒音・塵を防ぎます。

シート1枚（1800mm×5100mm）の重量が9.4kgと軽く、取り扱いが簡単なので現場作業の効率をアップさせます。1枚のシートで枠組み足場のメーター・インチサイズに合わせて使用でき（1800×5100サイズのみ）しかも縦横使いも自在です。素材は高強度ポリエステル糸を使用し、製織後に樹脂加工を施していることにより、強度、耐久性、防災性があります。

仕様図



■ 規格物性

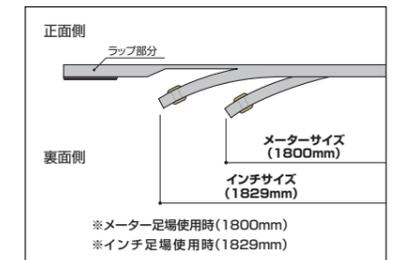
製品重量	1.8m×5.1m(kg/枚)	厚さ (mm)	0.56	
引張強さ (mm)	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ
	1440	1500	21.0	19.3
伸度 (%)	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ
	345	285		

*上記数値は測定の実験値であり、保証値ではありません。

サイズ(mm)	重量(kg)
1,800 × 5,100	9.4
1,500 × 5,100	7.2
1,200 × 5,100	6.0
900 × 5,100	4.7
600 × 5,100	3.5

*枠組足場のメーターサイズ及びインチサイズ兼用 (1800×5100サイズのみ)

A-A'断面図(1800×5100サイズ)



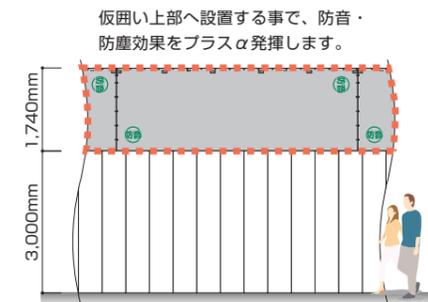
ジョイントロープ



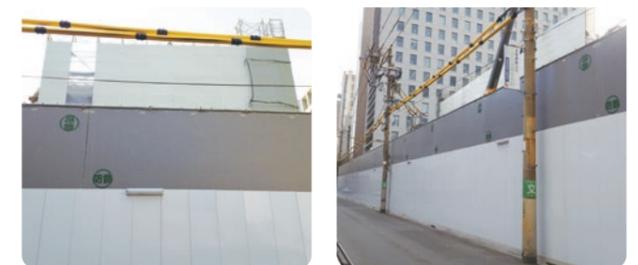
■ 規格物性

材質	ポリエステル	数量	1束100本
寸法	600mm	色	白

仮囲い上部防音シート設置のご提案



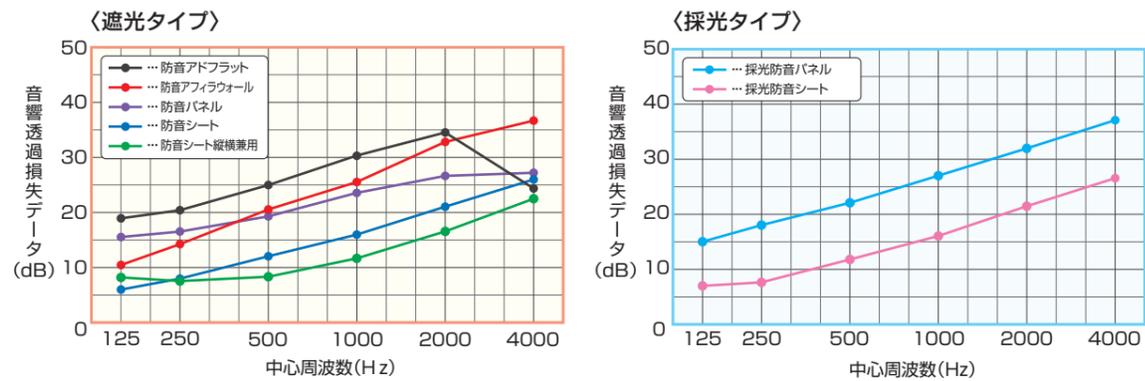
設置事例



【使用上の注意】

- 1) 飛来落下防止の目的以外の用途には使用しないでください。
- 2) 台風、大雨、強風（風速15m/sec以上）等が予想される場合には、撤去や巻き上げる等の措置を施してください。またその後はシートの異常の有無について点検を実施してください。
- 3) 1ヶ月以内ごとに緊結部の取付状態の定期点検を実施してください。
- 4) シートが破損した際は正常品と交換してください。
- 5) ハトメの破損しているものは使用しないでください。

防音仮設資材・音響透過損失比較データ



・防音アドフラット・防音シート・採光防音シートは、地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 測定値による
 ・防音ファイラウォール・防音パネル・防音シート縦横兼用・採光防音パネルは、財団法人 小林理化学研究所 測定値による（測定方法 JIS A 1416）

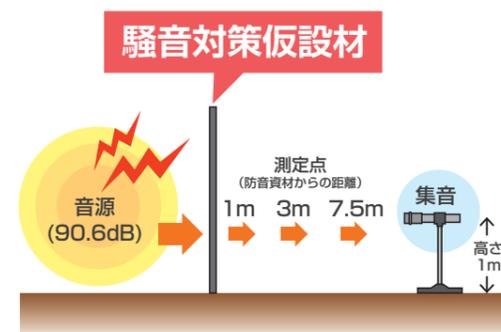
音響試験実証テスト比較データ

(単位: dB)

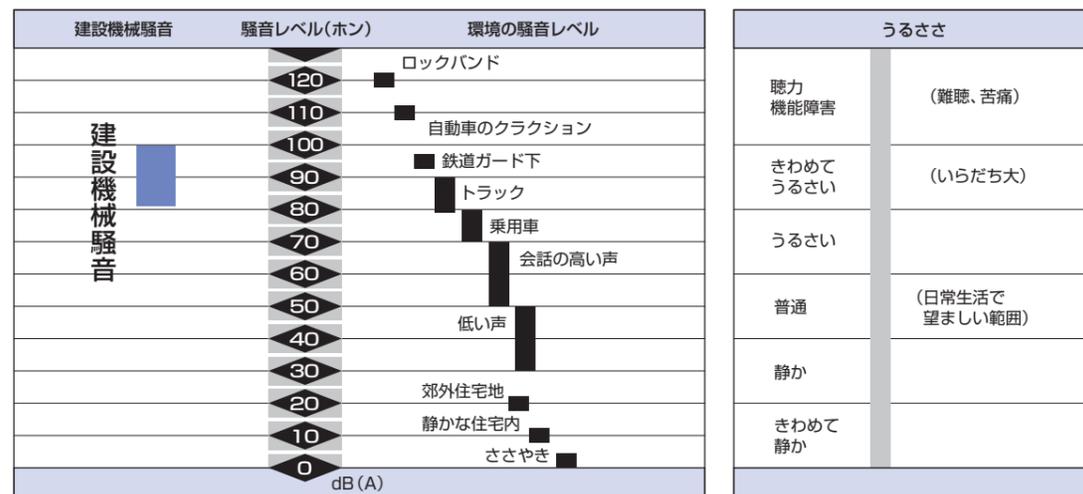
製品名	測定距離		
	1 m	3 m	7.5 m
● 防音ファイラウォール	62.2	54.0	50.9
● 防音パネル	66.3	56.4	53.9
● 防音シート	67.0	60.5	55.5
● 防音シート縦横兼用	68.7	60.8	57.8
● 防音アドフラット	64.5	56.9	52.8

屋内の音響試験場にて行った社内試験結果になります。
 ※保証値ではありません。設置条件、音源、立地等により変動します。

測定イメージ



建設機械騒音と環境騒音の比較



防災シート (2類)

塩化ビニル樹脂で防災加工したシートを使用しています。工事現場の安全を確保します。



規格寸法

規格サイズ(m)	重量(kg)
1.82 × 5.1	3.5
1.8 × 5.1	3.5
1.5 × 5.1	2.9
1.2 × 5.1	2.3
0.9 × 5.1	1.8
0.6 × 5.1	1.2

規格物性

項目	内容
引張強度(N/3cm)	タテ512 × ヨコ534
伸び(%)	タテ34 × ヨコ40
厚み(mm)	0.30

シートロープ



規格物性

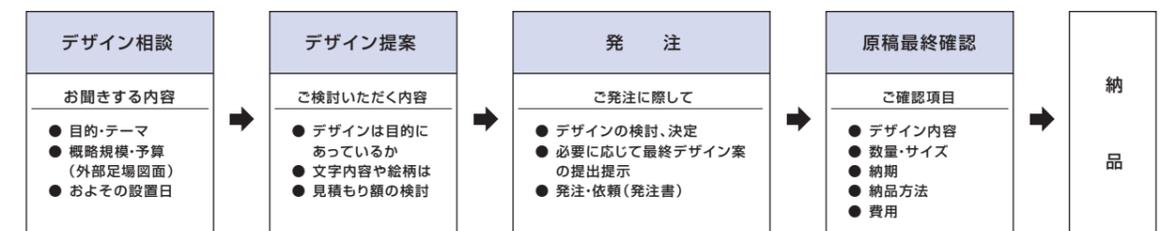
材質	ポリエチレン	数量	1束100本
寸法	600mm	色	白

【使用上の注意】

防災製品ですが、「防災」とは「不燃」とは異なり、あくまでも「燃えにくい」という性能を示す用語であり、小さな火源に接しても容易に燃え上がらず、もし着火しても際限なく燃え広がらないことを意味しています。したがって、溶接火花の防止等、火の近くでの使用はできません。

イメージシート

ビジュアルシートや現場環境美観デザインの制作行程



設置イメージ



ビルラッピング (改修工事向け景観対策養生シート)

工事中なのにそのまま現存建築物の姿に見える外観カモフラージュです。

景観対策

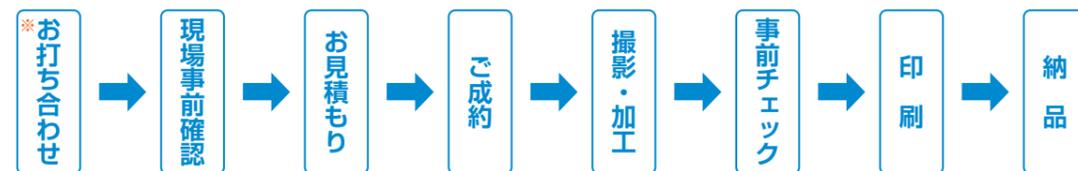
地域、施設の一部でも養生シートで覆われているだけでは景観が損なわれてしまいます。既存の建物があるべきところに存在することで、景観全体のイメージが保たれます。



おもてなし (サービス)

工事中は、オーナー・観光客等、双方にとって景観的に、大変残念な期間になります。あるべき建造物がシートで存在するだけで、来られる方への景観によるサービスとなり集客につながります。

制作の流れ



※ 対象となる建築物の写真、パース画等がございましたら、事前にご提示ください。撮影を省き、ご対応出来る場合があります。写真、パース画等が無い場合は、カメラマンが撮影を承ります。

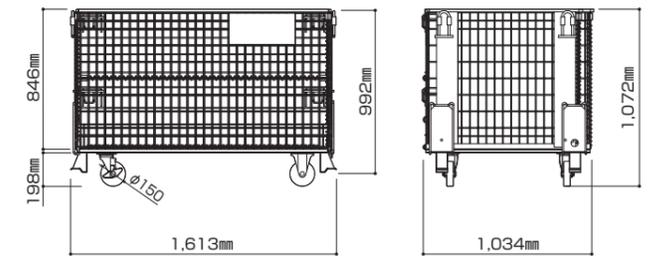
実績



吊りパレット キャスター付



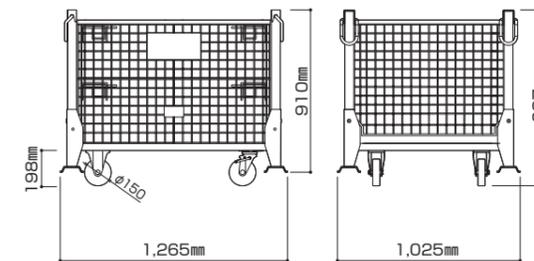
製品図 (L)



■ 規格物性 (L)

キャスター	外寸法 (mm)			内寸法 (mm)		
	間口	奥行	全高	間口	奥行	全高
あり	1,613	1,034	1,072	1,517	987	846
網目			積載重量 (kg)	吊り重量 (kg)	段積	自重 (kg)
線径 (mm)	正面・側面ピッチ (mm)	ベースピッチ (mm)	800	800	4	132
6	100×50	50×50				

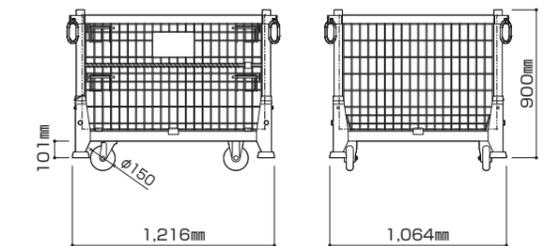
製品図 (S)



■ 規格物性 (S)

キャスター	外寸法 (mm)			内寸法 (mm)		
	間口	奥行	全高	間口	奥行	全高
あり	1,265	1,025	987	1,130	874	703
網目			積載重量 (kg)	吊り重量 (kg)	段積	自重 (kg)
線径 (mm)	ピッチ (mm)	800	800	4	105	
6	50×50					

製品図 (コンボキシー)



■ 規格物性 (コンボキシー)

キャスター	外寸法 (mm)			内寸法 (mm)		
	間口	奥行	全高	間口	奥行	全高
あり	1,216	1,013	900	1,116	949	698
網目			積載重量 (kg)	吊り重量 (kg)	段積	自重 (kg)
線径 (mm)	正面・側面ピッチ (mm)	ベースピッチ (mm)	1,000	1,000	4	108
6	100×50	50×50				

【使用上の注意】

- 1) 吊上げは必ず4点吊りで行ってください。2点吊りは落下の恐れがありますので絶対にしないでください。
- 2) 吊上げの際は、十分にロックがかかっていることを確認のうえ、行ってください。
- 3) 吊上げの際は、荷物の下に人が侵入しないよう、立ち入り禁止などの処置を行ってください。
- 4) ワイヤは吊り重量800kg以上で対応するものを使用してください。
- 5) ワイヤは2m以上の長さの物を使用し、ワイヤの吊り元角度は60°以下で使用してください。
- 6) 吊輪以外の場所にワイヤやフックを掛けての吊上げはしないでください。
- 7) 扉を開けたまま (全開・半開とも) 吊上げしないでください。
- 8) 吊上げの際は、荷物が偏ったまま吊上げないでください。
- 9) 使用時の段積は4段まで折り畳み時の段積は8段までとしてください。
- 10) 使用時に段積する時は必ず扉を閉じてください。

アルロックキャリア

旋回力・操作性をUPしたアルミニウム合金製平台車。

アルミ合金製なので同等の鋼製1t台車と比べて約50%軽量。
樹脂製のコーナーガードなので人や壁などに当たる事を抑制でき、衝撃を和らげます。

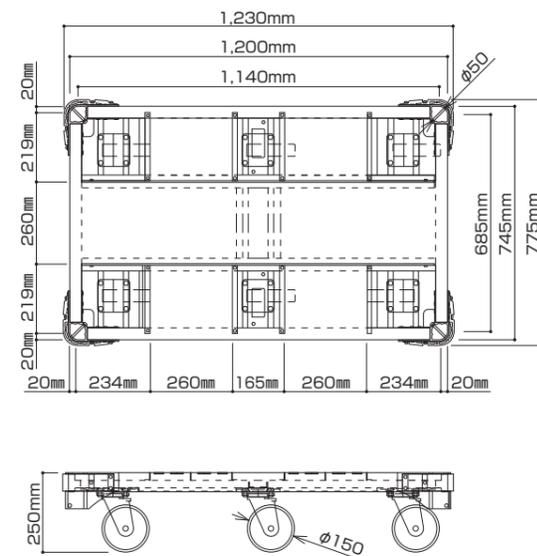


■ 部分拡大



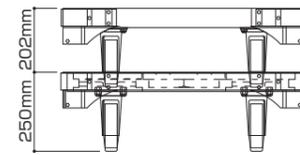
樹脂製コーナーガード

ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



■ 規格物性

外形寸法	1,230mm × 775mm
床面寸法	1,200mm × 745mm
高さ	250mm
製品質量	28.0kg
キャスター	四隅：ストッパー付自在キャスター 中央：方向規制キャスター
最大積載荷重	1t



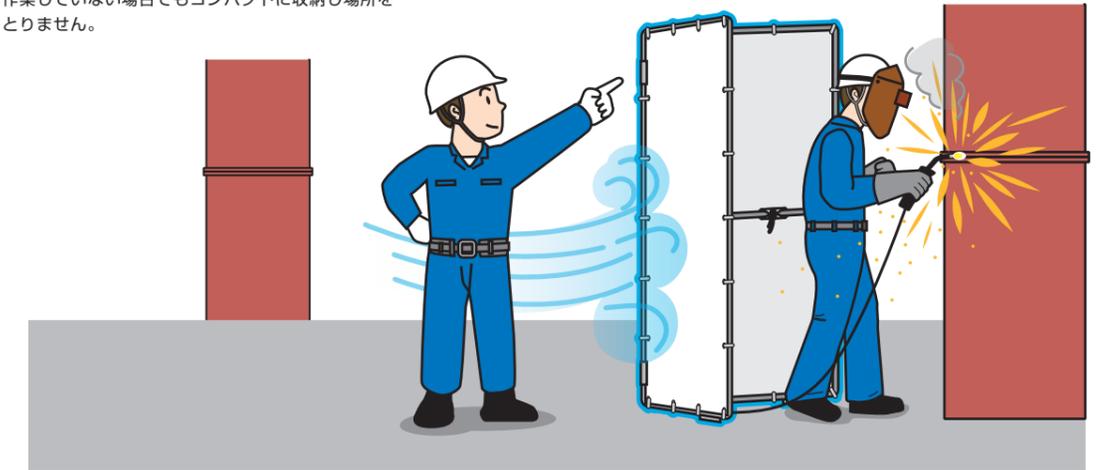
【使用上の注意】

- 最大積載質量は1,000kg(等分布)です。積載物はバランスよく配置してください。また、積荷は重量物から順に積載してください。
- 本品中央部方向規制キャスターのものは、方向規制作動時、側面ラベル表示の進行方向を必ず守ってください。方向規制作動時、方向規制と直交する方向へ無理やり台車を押さないでください。
- 荷物を積載して傾斜地での使用はやめてください。
- 傾斜地ではキャスターブレーキをかけても停車禁止です。長期停車時には、キャスターブレーキ及びその他のストッパー(輪止め等)を併用してください。
- 段差のある場所ではゆっくり慎重に走行してください。キャスター部に衝撃がかかると、破損、積載物の滑落及び、転倒する恐れがあります。走行経路に段差がある場合はあらかじめスロープ等を必ず設置してください。
- 走行及び方向転換時、キャスター部に足をささないよう注意してください。
- 積載時は必要に応じてロープ、ベルト等により捕縛してください。
- 使用前点検を行い、車輪の磨耗、破損及びブレーキの作動を確認してください。
- 台車を投げたり落としたりして乱暴に扱わないでください。台車が確実に停車するまで手をはなさないでください。
- 積荷高さに注意してください。高く積み上げるとバランスが悪くなり転倒する恐れがあります。
- 台車の上に乗りしないでください。
- 牽引しないでください。

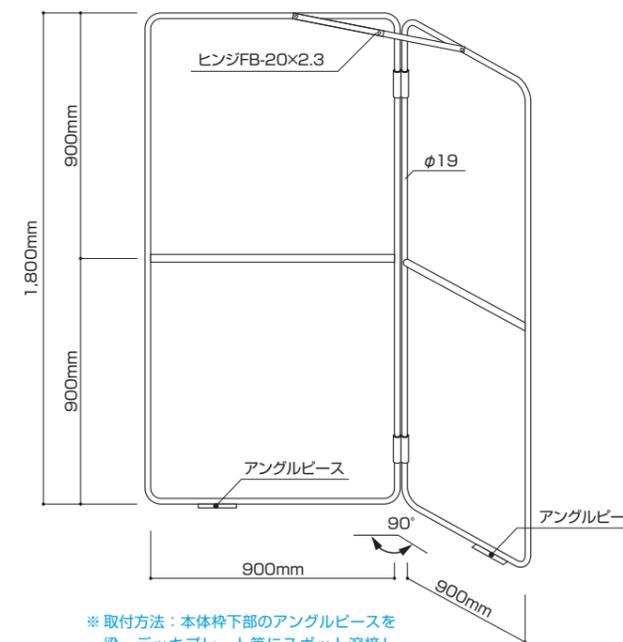
風防ユニット

風養生・溶接火花の飛散防止用パーテーション

溶接作業に支障のある風をさえぎることができます。また溶接火花の飛散防止も向上し、作業場の安全性を高めます。折り畳み出来るので、搬出しやすく作業していない場合でもコンパクトに収納し場所をとりません。

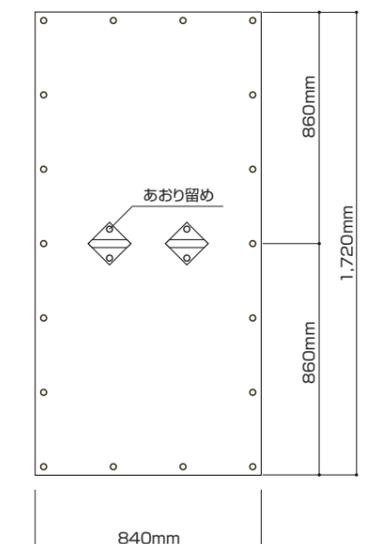


寸法図

■ 風防ユニット本体 **レンタル品・販売品**

※ 取付方法：本体枠下部のアンクルピースを梁、デッキプレート等にスポット溶接し、固定してください。

重量(本体・1台)	10kg
-----------	------

■ 風防ユニット用養生(防災2類)シート **販売品**

※ 養生シート、結束ひもは、販売品です。
※ 本体1台に養生シートは、2枚必要となります。

重量(養生シート・1枚)	1.6kg
--------------	-------

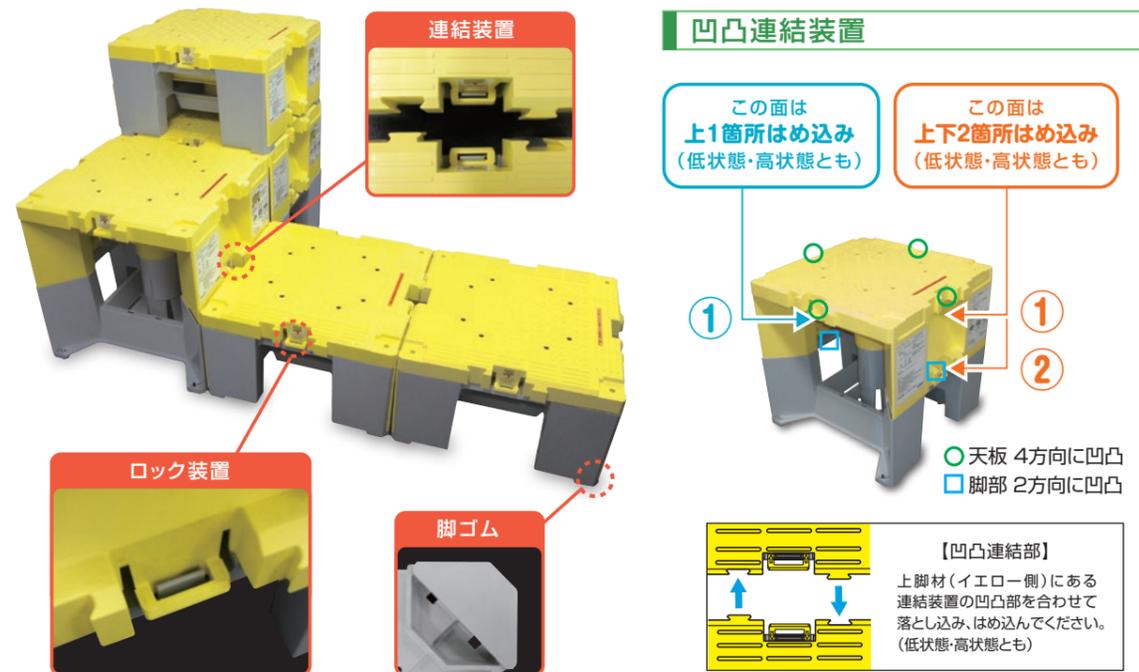
【使用上の注意】

- 強風等により転倒又は落下しないように控え等の措置をしてください。
- 寄りかからないでください。
- シートと枠はヒモで確実に緊結してください。
- 改造は、しないでください。
- ピンジは伸ばして使用してください。
- 平坦な場所でご使用ください。
- 設置時、収納時に手を挟まないよう、ご注意ください。

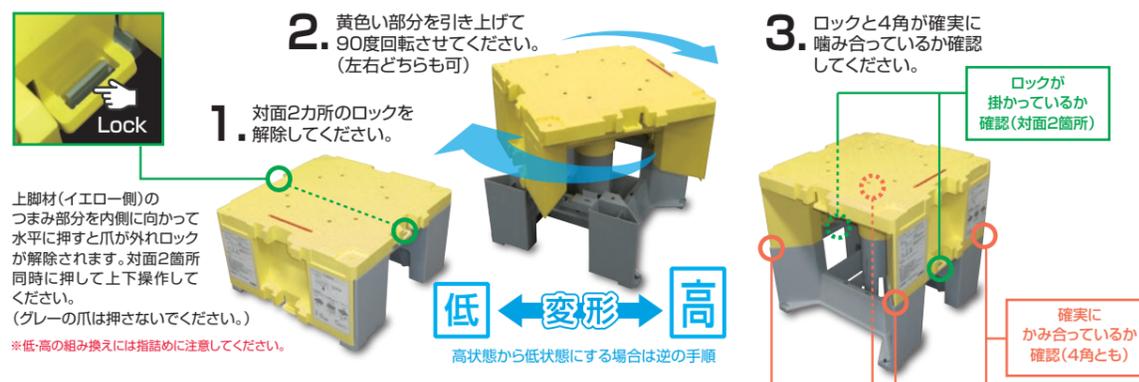
ステップキューブ

軽作業をサポートする樹脂製作業台。

ポリプロピレン製の為、軽量で持ち運び簡単です。用途に応じて、積み重ねや連結して使用が出来る。高所で手元の届きにくい軽作業をサポートします。連結部を凹凸型にすることでしっかり連結し、下部にゴム製パッドを装着しズレを防止するので、安心して作業を行えます。絶縁体のため、電気・通信工事にも最適です。



高低組み換え

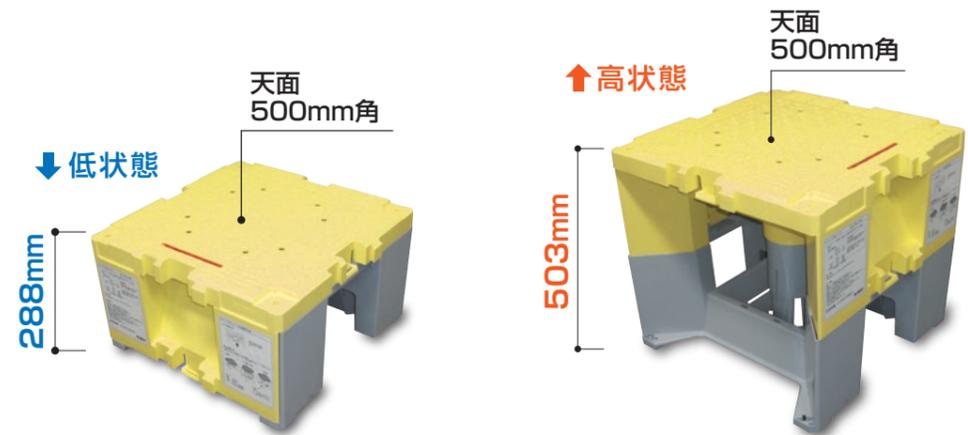


規格物性

型式	寸法 (mm)						質量 (kg)			許容荷重 (kN)
	低状態			高状態			総量	上部パーツ	下部パーツ	
	W	D	H	W	D	H				
SC50	500	500	288	500	500	503	6.6	4.4	1.7	1.47

電気特性	体積抵抗値 (単位: Ωcm)			表面抵抗値 (単位: Ω/□)		
	n1	n2	n3	n1	n2	n3
	測定条件					
温度: 23℃	1.1 × 10 ¹⁶	1.2 × 10 ¹⁶	3.2 × 10 ¹⁶	1.2 × 10 ¹⁶	2.1 × 10 ¹⁶	3.9 × 10 ¹⁵
湿度: 50%						

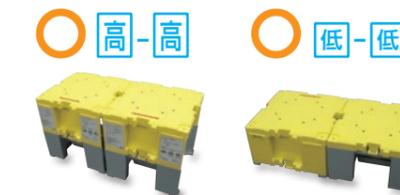
※一般的に表面抵抗値が10の13乗以上の領域を絶縁と呼んでいます。



連結システム

使用可能 ○

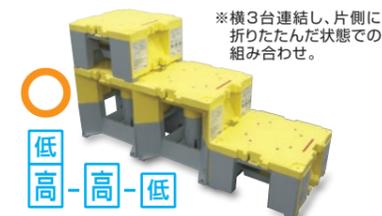
【本体同士の横連結】



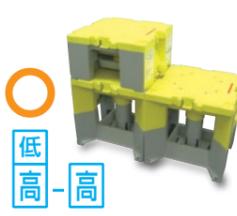
【低-高連結】



【下段横連結の片側に上段を配置】



【上下連結、横連結】



【上下連結】【横連結(高-高)(高-低)(低-低)】



※上下連結する際は、以下の点に従ってください。
 ・積み重ねは2段までにしてください。
 ・安全に昇降するために、下段は2台以上並べて階段状にしてください。
 ・上段は、必ず低状態としてください。

※ステップキューブを1段で水平連結する場合は、高-低いずれの組み合わせでも可能です。

使用不可 ×

【上下連結、上下横連結】
(階段状にしない場合の使用不可)



【上下(高-低)(高-高)・3段以上の上下連結】



【下段横連結の中央に上段を配置】



【足場板架け渡し】



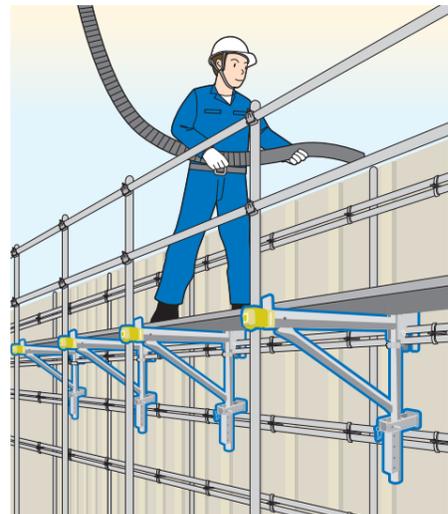
【使用上の注意】

- 1台に2名以上は乗らないでください。
- 作業時に天板から身体を乗り出さないでください。
- 脚材を延長したり、脚材の下に物を挟みこまないでください。
- 重量物等の架台に使用しないでください。
- 加工・改造等を行わないでください。
- 釘やビス等を打たないでください。
- 昇降時に天板以外の部分に足を掛けないでください。
- 火気を扱う場所や高温になる機器の近くでは使用しないでください。
- 作業台に工具等の物を乗せたまま移動しないでください。
- 作業台に足場板等を架け渡して使用しないでください。
- 作業台を投げたり落としたり乱暴に扱わないでください。
- 使用する前に各部を点検し、異常の無いことを確認してください。
- 各部に曲り、損傷、割れ、劣化等の異常のあるものは使用しないでください。
- 使用中にきしみや異音が出た場合は使用を中止してください。
- 高音多湿、直接日光のあたる場所を避けて保管してください。
- 火気を扱う場所に保管しないでください。
- コンクリート・モルタル等が付着した場合は水洗いし、充分に乾かしてから使用してください。
- 積重ねて保管する場合は荷崩れしないように注意してください。
- 保管時は上に貴重品を載せないでください。

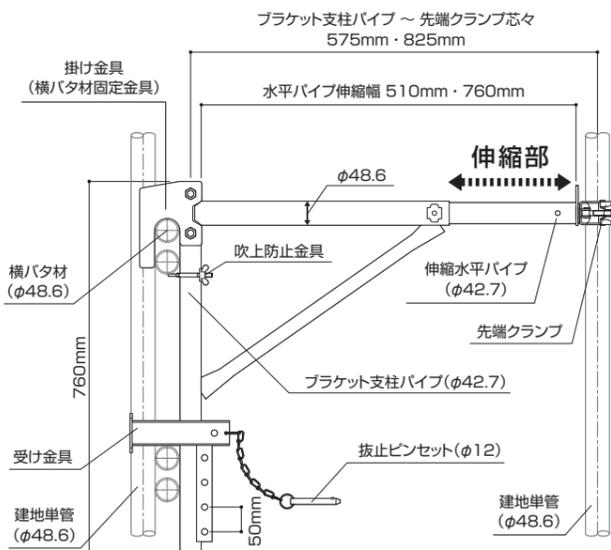
型枠伸縮ブラケット 丸型

型枠足場取付け支持具(横バタ材単管用)

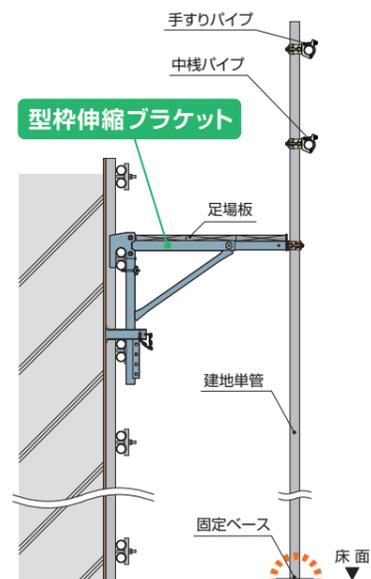
コンクリート打設用の足場や通路が確保できます。水平パイプの長さを調整して足場板を2枚敷または3枚敷にできます。設置、撤去が簡単で先端クランプの建地単管に横地単管を固定して、手すりも設置できます。



設置例(断面)



重量	許容荷重	
	先端部	中央部
8.5kg	100kgf	300kgf



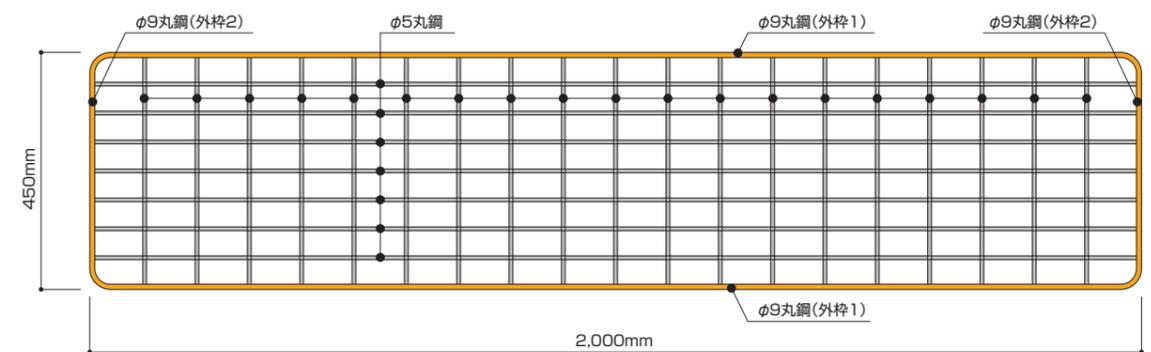
単管パイプは必ず床面に接する様にしてください。

【使用上の注意】

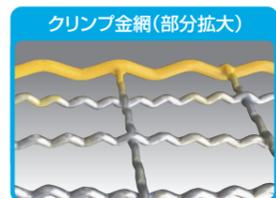
- 1) 受け金具を横バタ材のピッチに合わせて、抜止ピンセットで固定してください。
- 2) 必ずブラケット先端のクランプに建地単管を固定し床に接するようにセットしてください。ブラケット単体での使用はしないでください。
- 3) 掛け金具(フック)のタイプは単管パイプ用(φ48.6)のみです。
- 4) クランプの締付力は3.43kN・cmで行ってください。
- 5) ボルトの締めすぎ、締め忘れにご注意ください。
- 6) 桝木に型枠ブラケットを取り付けしないでください。
- 7) ブラケットの取り付け間隔は2m以内としてください。

SGメッシュウォーク

スラブ配筋上の足場敷き網



全体	寸法 (mm)		重量 (kg)
	網目寸法	線径	
450 × 2,000	55 × 100	φ9 × φ5	6.52

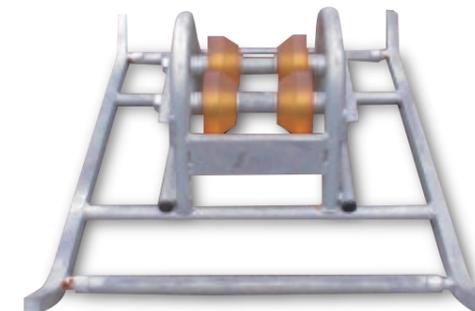


【使用上の注意】

- 1) コンクリート付着時は、水洗いにて取り除いてください。
- 2) コンクリート及び油の付着にはご注意ください。別途ケレン費用が発生する可能性があります。
- 3) 配筋上の通路以外の用途で使用しないでください。
- 4) 開口部では絶対に使用しないでください。
- 5) コンクリート打設時の埋殺しに注意してください。

スパイダー (Wローラー式)

鉄筋乱れを軽減するコンクリート配管架台



寸法 (mm)	質量 (kg)
W470 × D610 × H240 (ローラー高)	約7.5

【使用上の注意】

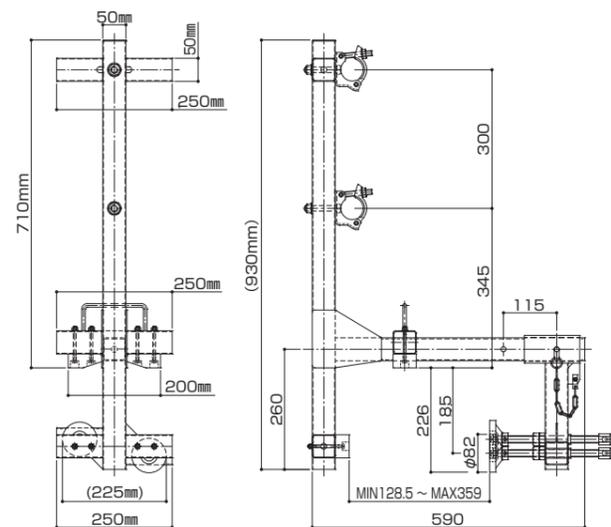
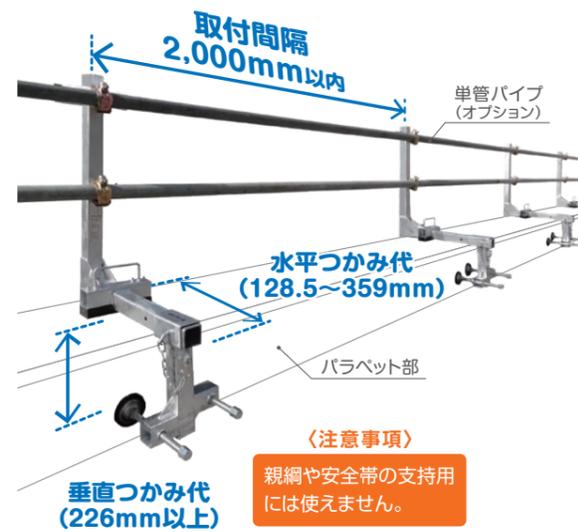
- 1) 取り付けは3m以内をお願いします。
- 2) 配管の強い圧力については、配筋を乱す恐れがあります。
- 3) コンクリート付着時は、水洗いにて取り除いてください。
- 4) コンクリート及び油の付着にはご注意ください。
- 5) 別途ケレン費用が発生する可能性があります。



パラペットポスト V3

屋上やバルコニーの仮設手すり

屋上やバルコニーでの作業時の落下防止に最適です。外周足場なしで設置できるので、コストや工期が削減できます。ゴムカバーがついており、躯体に傷をつけません。



水平つかみ代	128.5mm ~ 359mm
垂直つかみ代	226mm以上
重量	約12.0kg
アジャスターボルト	六角ボルト (21mm幅)

【使用上の注意】

- 1) パラペットポストのつかみ代に合った、堅硬な場所に設置してください。
- 2) アジャスターボルトはぐらつきが無いようしっかり締め付けてください。
- 3) ポストは2,000mm以下の間隔で設置してください。
- 4) 手摺・中棧取付用のクランプは、しっかりと締め付けてください。
- 5) 取付ける手摺および中棧には親網を使用しないで単管パイプを使用してください。
- 6) ポストおよび手摺・中棧に寄り掛かったり乗ったり、材料等の立て掛けり下げはしないでください。
- 7) ポストおよび手摺・中棧を安全帯の支持に使わないでください。
- 8) 定期的にあジャスターボルトの締め具合を確認してください。
- 9) 手摺および中棧の単管の長さは2,500mm以上の物を使用してください。
- 10) アジャスターボルトは、左右均等にしっかりと締め付けてください。
※目安として39N・m程度のトルクで締め付けてください。
なおアジャスターボルトを過度に締め付けしすぎる(50N・m以上)と製品の破損に繋がりますのでご注意ください。

バルコニー ラダー

バルコニー部仮設昇降はしご

足場、躯体バルコニー部の相互移動を安全でスムーズに行えるので作業効率もアップします。取付け高さは6段階調整、設置も1人でできます。両サイドに手すりを取付けることで昇り降りが安全で楽になります。

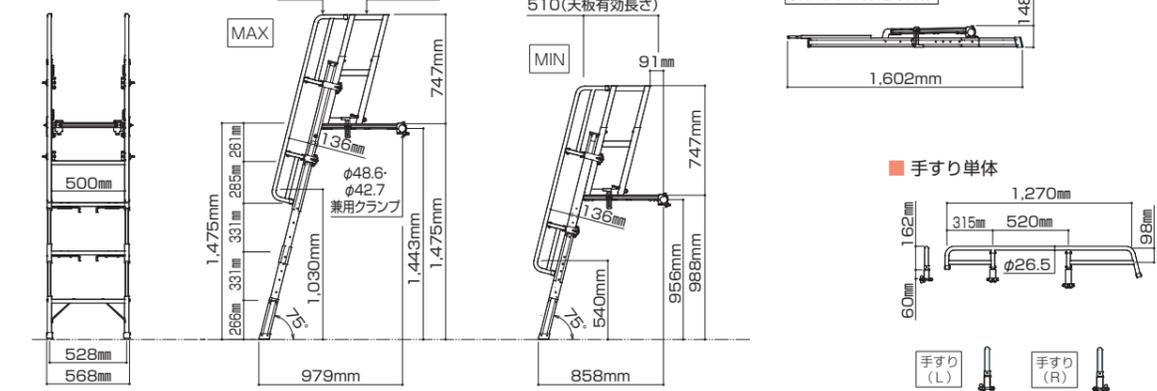
■ 設置例



取付高さ (mm)		天板 (mm)	収納寸法 (mm)			材質	質量 (kg)		許容荷重 (kg)
クランプ迄	天板高		W	D	H		本体	手すり (単体)	
1,443 ~ 956	1,475 ~ 988	500 × 510	568	148	1,602	アルミ合金	18	2	120

寸法図

■ 本体+手すり



■ 手すり単体

【使用上の注意】

- 1) 本製品は、バルコニー部仮設昇降はしごです。目的以外の用途で使用しないでください。
- 2) 使用前に、踏板・手すりのロックが掛かっているか確認してください。
- 3) クランプが単管にしっかりと設置しているか確認して使用してください。
- 4) バルコニーラダーにねじれ、反り、曲り等の備みがあった場合は、使用を中止してください。
- 5) 洗剤を使用する際は、中性洗剤を使用して洗浄してください。
- 6) 手すりを取付けて使用する時は、本体の手すりをMAX迄、上げてください。
- 7) 収納時は、本体手すりを畳んでください。
- 8) 伸縮部の動作不良に対し注油しないでください。
- 9) 必ず踏板が水平になるように設置してください。
- 10) 改造は絶対に止めてください。
- 11) 傾斜地では、使用しないでください。
- 12) 手すりにぶら下がらないでください。

トラック昇降階段 トラッキング

トラックの荷台から安全な昇り降り、落下を防止します。

トラック運転手の荷台からの落下事故を防ぎ、両サイドに手掛り枠があるのでより昇り降りが安全です。あおりを上げている時、下ろした時、どちらの状態でも使用できます。手掛り枠一体型の構造なので設置が簡単です。脚の伸縮により、あおり、荷台の高さにぴったりとフィットします。

■ あおりに設置



■ 側面あおりを倒して設置



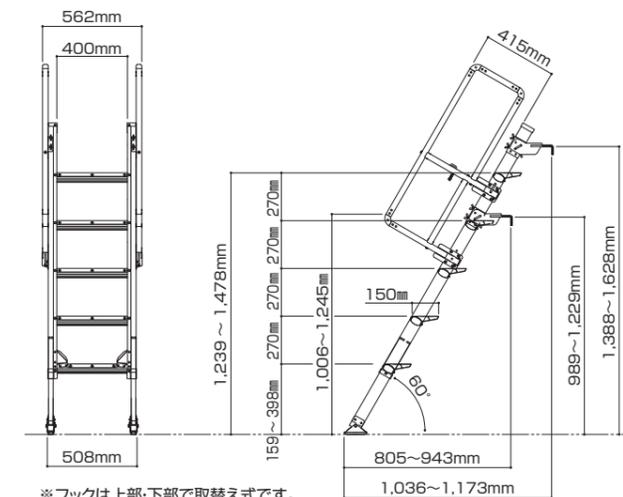
使用高 (mm)		ステップ (mm)	収納寸法 (mm)			材質	質量 (kg)	許容荷重 (kN[kg])
上フック	下フック		W	D	H			
1,388 ~ 1,628	989 ~ 1,229	400×150	1,914	588	200	アルミ合金	17.2	1.18 [120]



ご使用前には記載のQRコードを読み取り、必ず取扱説明書をご確認ください。

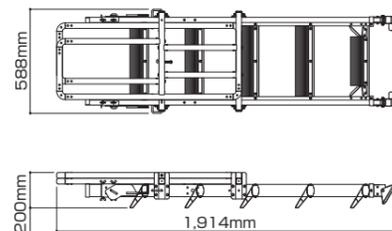
寸法図

■ 外形寸法図

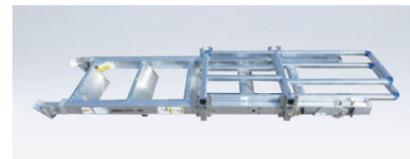


※フックは上部・下部で取替えます。

■ 収納寸法図



■ 収納時外形



【使用上の注意】

- 1) 手掛り枠にぶら下がらないでください。
- 2) 使用前に、伸縮足、手掛り枠のロックが掛かっているか確認してください。
- 3) フックがあおりまたは荷台にしっかりと掛かっている事を確認して使用してください。
- 4) トラッキングにねじれ、反り、曲り等の傷みがあった場合は、使用を中止してください。
- 5) 酸性及びアルカリ性の洗剤・溶剤にて洗浄をしないでください。
- 6) 伸縮部の動作不良に対し注油しないでください。
- 7) 必ず踏板が水平になるように設置してください。
- 8) 改造は絶対に止めてください。
- 9) 傾斜地では、使用しないでください。
- 10) 本製品は、トラックの荷台用の昇降階段です。目的以外の用途で使用しないでください。

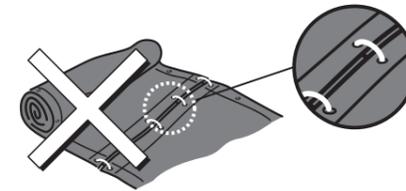
資材返却時のお願い

この度は弊社資材をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

ご返却の際、荷姿はできるだけ納入時と同様に、種類ごとに分けてお返しいただきますようお願い致します。

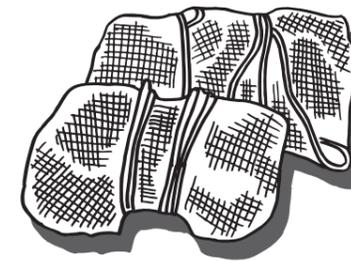
シート類

- ・ヒモや番線は取り除き、一枚ずつ折りたたんでください。
- ・ロール状での返却はご遠慮ください。必ず1枚1枚ばらしてください。



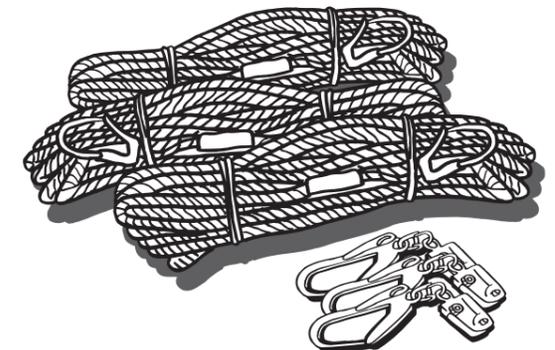
ネット類

- ・ヒモや番線は取り除き、一枚ずつ折りたたんでください。
- ・ゴミなどの異物は取り除いてください。
- ・金物、親綱などと混入しないよう仕分けしてください。
- ・付着したコンクリートなどはできるだけ落としてください。



親綱類

- ・親綱と緊張器はばらしてください。



ご利用いただきまして
誠にありがとうございます！



拠点一覧



本社
 〒 102-0082
 東京都千代田区一番町 21 番地
 一番町東急ビル 11 階
 東日本第 1 営業部 TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220
 東日本第 2 営業部 TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230
 ラップホン事業部 TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228



狭山機材センター
 〒 350-1313 埼玉県狭山市上赤坂 1861-1
 TEL 04-2957-5146 FAX 04-2958-9240
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・荷役資材・他



所沢機材センター
 〒 354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富 1087
 TEL 0492-74-5657 FAX 0492-74-5658
 取扱商品: 仮囲い・ゲート・防音パネル・支保工・他



湘南機材センター
 〒 253-0111 神奈川県高座郡寒川町一之宮 6 丁目 1-2
 TEL 0467-75-3931 FAX 0467-75-3932
 取扱商品: ネット・シート・仮囲い・ゲート・支保工・荷役資材・他



狭山ハウス・トイレ展示場
 〒 350-1313 埼玉県狭山市上赤坂 595-2
 TEL 04-2950-7677 FAX 04-2950-7811
 取扱商品: ユニットハウス・仮設トイレ



茨城機材センター
 〒 300-2511 茨城県常総市花島町 1890 番地
 TEL 0297-24-2471 FAX 0297-24-2473
 取扱商品: 支保工



長岡機材センター
 〒 940-0016 新潟県長岡市市 2 丁目 1-18
 TEL 0258-22-6767 FAX 0258-22-6768
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート



大阪支店
 〒 541-0053
 大阪市中央区本町 4-5-16
 本町スクウェアビルⅡ
 TEL 06-6260-1122
 FAX 06-6260-1123



大阪機材センター
 〒 596-0012 大阪府岸和田市新港町 9-3
 TEL 0724-30-5115 FAX 0724-30-5117
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート・防音パネル・他



兵庫東条機材センター
 〒 673-1304 兵庫県加東市長貞 1823-1
 TEL 0795-47-6311 FAX 0795-47-6312
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート・防音パネル・支保工



滋賀機材センター
 〒 523-0072 滋賀県近江八幡市牧町字岡田 2102
 TEL 0748-31-3466 FAX 0748-31-3467
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート・防音パネル

拠点一覧



広島支店 (広島第1 機材センター併設)
 〒 731-0223
 広島市安佐北区可部南5丁目6番1号
 TEL 082-819-1877 FAX 082-819-1878
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・防音パネル・
 支保工・荷役資材・他



広島第2 機材センター
 〒 731-0102 広島県広島市安佐南区川内5丁目32-13
 TEL 082-831-7233 FAX 082-831-7234
 取扱商品: 仮囲い・ゲート



広島第3 機材センター
 〒 731-3362 広島県広島市安佐北区安佐町久地 383
 TEL 082-837-3153 FAX 082-837-3154
 取扱商品: 仮設トイレ・荷役資材



札幌営業所 (機材センター併設)
 〒 001-0915 北海道札幌市北区新琴似町 574-2
 TEL 011-769-7631 FAX 011-769-7630
 取扱商品: 鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート・防音パネル・
 支保工・荷役資材



静岡営業所 (機材センター併設)
 〒 421-0303 静岡県榛原郡吉田町片岡 8 番 2
 TEL 0548-32-6661 FAX 0548-32-3456
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート・
 防音パネル・荷役資材



四国支店 (機材センター併設)
 〒 761-8031 香川県高松市郷東町 577 番地 5
 TEL 087-832-8181 FAX 087-832-8180
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート・
 防音パネル・支保工・他



東北支店 (機材センター併設)
 〒 989-1503 宮城県柴田郡川崎町大字川内字七曲山 63
 TEL 0224-85-2331 FAX 0224-84-2333
 取扱商品: 鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート・防音パネル・支保工・
 ユニットハウス・他



名古屋支店 (機材センター併設)
 〒 496-0026 愛知県津島市唐臼町二ツ池 60 番
 TEL 0567-33-0077 FAX 0567-33-0078
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート・
 防音パネル・荷役資材



九州支店 (機材センター併設)
 〒 811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野 316 番地 585
 TEL 092-957-6812 FAX 092-957-6813
 取扱商品: ネット・シート・鉄骨建方資材・仮囲い・ゲート・
 防音パネル・支保工・他